

# 目的達成のため

別事司令官は養婦館に一准と、二【孝天電話】二十三日本奉もた菱

菱刈軍司令官

けお錦州へ向ふ

內相乘出

場合かし考察してその数字的立案

陸戰隊司令官

帰属來月秋旬着することとない。

字野少將着任

す

る運びさなった。この

を会り一杯には関東

り見て事實上急機な改革は不可能

のまり急激な消傷吹組を好まざる

界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人綱印 地番一卅町蘭公東市連大 針報日洲游 計會式株 所行發

内閣瓦解をも辭せず

八角海相態度頗る强硬

では明年度な以て打切られる時局が減な加へる模様なので、土木局がでも監察は第一次の査定同様大

中央に提出されるかは極めて奥味

で美ひ出した。

當

新人必携の

家庭日記

新時代 一九三四年

歸って来て

職車車が上述のごさき消襲よりの ち根管支持者がある模様である、 本さすべしての論があつた程だか

受取つてこれを如何に勝

新に四千六百萬圓の復活要求 新に四千六百萬圓の復活要求

立して流動を単純なるホールデザされて唇るごさく、各事業を

く各事業を獲

二、滿識の現有事業中 鐵道と 炭礦を 残して他は切 離し、その他の 傍系 離し、その他の 傍系

門院をなら、之に對も内務省は、額の四割第四千百萬圓の峻殿な

明したる後その對策を決定す

廿八日以後か

満鐵地方部の結論

ので共盛で切れた。彼の後から入

で魔弥店に入り、所在なさいうにた。何時も一人でぶらつき、一人たいらのき、一人

さい。僕今祝の上な整理します

来、彼は餘程無理に談ぼれても、ひざくみつざもなく思ひ始めて以

山梨は中田に聞みかゝつて 山梨は中田に聞みかゝつて

の方でなくて緑の帯した

だ、さ少からず不服に腹つてぬた妹一人ないさ云ふのはごうした課 のに俺丈なんにもないさ云つた

/無り始めてゐた。 皆結

れて歌の光質を雕り得ないさいふ 新行歌の光質を雕り得ないさいふ

地に基く大蔵雷局の記録さが對立に動する発海軍の信念さ呼迷問し間にあるを経事の信念さ呼迷師見に動する発海軍の信念さ呼迷師見

原とは二十三日午後六時診機蔵他

な私取に訪問し終過報告をはし後 かし海軍省以下各省も飼治腰を据し止めたいさ意報込んである。も 計局では復活要求は

常局がこの全海軍の信念に生れた で復活すること を復活すること を復活すること を復活すること を復活すること を復活すること を復活すること を復活すること で復活すること で復活すると でん変が自然が働に 要した。 でのみであると検め 関に襲対更生政策の 臓少 既後で でした。 でいる。 でいる。 でいる。 では、 でいる。 でい。

數千萬圓の復活 容認の外無きか

政治的折衝により

の黨籍除去

大二氏等の無難な水久に除去するの甲央無務会議において無理策立の甲央無務会議において無理策立

**満鐵改組細目案成る** 

あすから重役會議で審議し

今月中關東軍に提出

ふ場合・カンパ

近父は覚典せざるべき る佛区閣は二十三日

一段落を合けたのさ、

本の管史滅極家表決において一般 地に遂れ直に継細帳した根閣以来 の管史滅極家表決において一般 ■バークハード氏(駐支英武官) 二十四日出帆長平丸にて天津へ( 温篠観察をなる二十三日午後七)

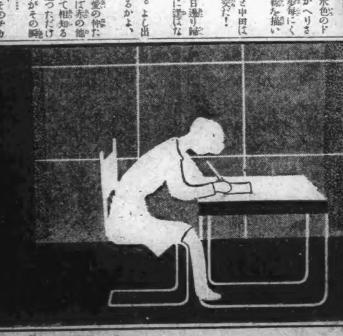
でる、など振ってゐる。

職地人民政府、赤色航々解かっ れた男だなめ。・先刻迄有難がって 中田が又それを受けて ガラクタ本ばかりです

けておいたネクタイを結び乍ら郷っさ土方が、解いて棒子の背にか さつると帰っちまふのかい いさも限らない



發記日庭家ムターレ



に利用されないやうに虧心してゐる、要するに間睡は膨に大談爺さの事称訴指鍼を触れ膨極、海椎の疏治・診療にゆっ外ない惊寒である関え解。も止むを得ずと稱してゐるが、これに乗じて倒闊運動が起らうとする情勢であるために押され無味であるため膨髄さしては海戦時態さへ除つけば診薬を纏め得る立場にあるが海相は目的の達成のためには内萬圓程度ならば止むを得ず應ずる意向をみせてゐるが、これでは海戦の滿足を得ること眩難である、他の各然は海戦の支持により絶くまで一億三千萬國の傲活要減の懲戒を騙し、大藏驚厭は眩滅上の武場より絶くまでこれを挫否し、せいと、三千楽戦の支持により絶くまで一億三千萬國の傲活要減の懲戒を騙し、大藏驚厭は眩滅上の武場より絶くまでこれを挫否し、せいと、三千楽戦の支持により絶くまで一億三千萬國の傲活要減の懲戒を強し、大藏驚厭しいの武器に表現に持起されること、なった、大風海根は至東京特電二十四日致】後意歌響における嚴能膨たる海戦の関連の解決は窓に来遇に持起されること、なった、大風海根は至 復活要求の絶對性を强調 一歩も譲らず 最終豫算閣議

年前より深更に及んだ大蔵省さ各 管さの復活交際に結局何等の場合

を設することになつたが、大蔵省 さしては問題の中心は海軍省にあ てゐるので二十四日は單價切下げ 者議を開いて復活要求を再 見出さず各省網においてそ | 変態成態壁を記憶さして球所の像

| 何によつては内務、農林開省の像

係その他各係員多加の調査は調査係な 附属地行政の移管に

め、電部繋が實際に行の結果を數字能其機能

政を淅洲嶼に移管せ

佛國內閣總辭職

組閣後二十九日目に

はんこん丸 二十五日午 張につき米園常局さ挑館中であ氏は引續き米蘇通顧貿易關係の擦

▲石村長吉氏(ホルビン建設事務所長)二十四日午前七時四十分 着列車にて來運 を補忠雄氏(關東剛高等法院長) 同日午前九時養はごにて北行 同日年前九時養はごにて北行

のな山梨がその質なそって指でつ

マ様れてゐた。 で様れてゐた。 二人が原の外に消えるさ中田は

達ったつてそれが何になるかよ、 り造ですてきなお聴さんに達ばな

外傷さ化粧に メンソレータム

常子は二人に一丁頭かさげる、後たのんだよ。

云つて見る一つた郷の處から白くて豊富な層が

近江セールズ株式會社近江大橋町

より依然された満難重役職は既報してして鑑道、縁移、記載、地方、一て資料の蒐集で立案を急いでゐたし、滿趣改組經目案の立案方を鵬東軍しのごとく十河、山西殿理事を擔任一經理各部のエキスパートを動員ししが、 英國が、アメリカの勢力職派さ日 既のいて突歩を進めてゐるさいはれ 木

権間な入れるべきこさな書業して さであり、これが事業の民を接げて、陳政権下に美人の 熱力の暗蔽は、充分

充分想像されるこ

である。
であり、これが事践さすれば、
全大の総建新政府の成立は多徴修。
である。 他でんさするの風潮を来し、下臑 他でんさするの風潮を来し、下臑

は根ではしめられるが如きことも の辨証を称とたが、著三層に護漢义 学たる職地名が、第三層に護漢义

のに二十日成立なみ

蘇聯の懐報部長ボリス・スクウイ

たが氏は十二月初旬頃モスクワ歌

ルスキー氏が大使の職権な代行す

らば、日支兩國及び第三國の間に

独立師ざはやがて東洋に二國の勢力があるさすれ

たはト氏はキエフ大學卒業後ロなはト氏はキエフ大學卒業後ロシア革命の闘士さらて暗中飛躍シア革命の闘士さらて暗中飛躍をした腰でシャリヤに追放され去る一九〇九年フランスに亡命一九一七年までフランスに在り、

電像しあったもの。

次のた。

外國の支持如何で局面重大化

アントーノヴキツチ・トロヤノフトントーノヴキツチ・トロヤノフトルを記しまれば蘇戦側の駐水板の大便さしてアレクサンドル・ スキー(三)以が他用されるに至っアントーノヴキッチ・トロヤノフ 十二月初旬赴任

か歩や? 土方が笑い乍ら云った。 人並な挨拶をするちやない

一蓮花生の様思様愛の伸た

大きく引動に延びたテ

● 一般しきはずぞ行く状で

りかけてぬるのに、またじつ 地が おかけてぬるのに、またじつ 様が 能数を動き はない、ドラミ 根拠機の交響

今日の小

洋相場(時4)

RM六一〇一・六一〇二・六一〇三・二一二六六

~ 野鄉名古屋市新祭町九

鮮滿通信社

110回兴五楼

無度 事 実 三 新義州 四

また逢ふ日まで

表る二十一日午後二時城市内西灣 整瀬山より総百二十哩海上に指標 整瀬山より総百二十哩海上に指標 の製製画像のため小壁波が観や駅職 の製製画像のため小壁波が観や駅職 であるのた要見し面に の製造機でいるるのた要見し面に を変が遺転してるるのた要見し面に

世されが重選行機止監問の通識、戦武階も去る十五日から復活運転を行つてゐる 整想の規定を得ば防疫は近く鞍止されるこさ、なる、耐して現在既に泰山、繋ぎ、呼海線の防疫は壁を上き着の要生を見ずたと調査不能の奥地における炭態が物らのため干種衛生緊急の現地暴霧の結果、 大・患者の要生を見ずたと調査不能の奥地における炭態が物らのため干種衛生緊急の現地暴霧の結果、 が生態をは二十三日夜防疫更炭融系の場め北行した、現在防疫線の及ぶ緩酔された、あるが滅線千種 北浦に於けるベストは潮水終熄に近づきつ、あるので防疫も十五日以来緩和されつ、あるが滅線千種

幸民

機定し「競争概手の優出を防いでる に同一整業をなすことを得ず」さ 質る飲食店の取締し即行して覗き 観整器は観合塊線甲「六十間以内 置ひたい、同時に腔可なく魍魎を 場響器は観合塊線甲「六十間以内 置ひたい、同時に腔可なく魍魎を まつて手心を加へた方針を取つて 悲鳴を揚げ出した、大寒市内の鰹 よつて手心を加へた方針を取つて

5歳ぜられて以来、騒響者が緩々にが昨年この規約能能を大連署かた。

遭難船員救助

日

取締り方を歎願

同業者續出にこゝにも悲鳴

立ちゆかめ麵類業者

はないさいふに意見一致したとしては保安行政の手心を使つ

要さしては保安行政の手心を使っ の感寒がダンスホールに向けられ の感寒がダンスホールに向けられ の感寒がダンスホールに向けられ の感寒がダンスホールに向けられ の感寒がダンスホールに向けられ の感寒がダンスホールに向けられ の感寒がダンスホールに向けられ

不振のカフ

(=)

2

# 過ぎます

態よ十二月中旬か

浪

防,

寒

御

用

意

は

如

何

寒。

3

は

ŋ

ま

浪

見せるでせうが、青北浦洲朝院 見せるでせうが、南北浦洲朝院 あでせうが、さう然に低くなる時日からは温度は燃らか低くな

#### 二、三度暖かいやうです。でもれたさ云ふがで焼やに出してはれたさ云ふがで焼やに出してはれたさ云ふがで焼やに出しては さ語つてるた

## 朗らかない 小春日和

## 断末魔の悲鳴 取締り緩和運動

人宛身體を継せらめ窓に干長級

鳴かおけ業態改善に性ふ取締殿和内のカフエー業者が經營不振の悲時代の關心から遠ざかつた大連市

歌運動を開始すること

では影響のため顕微その機成失した は影響のため顕微その機成失した は影響のため顕微その機成失した 救恤金御下賜

コーリスメイ して合態順識に接近三十章のサン して合態順識に接近三十章のサン で全二萬圓御下賜畿にされる御内 を思否され来月十日頃教師金さし を思否され来月十日頃教師金さし が次あった

二十三日午後九時十五分大連行旅祭第十八列車が議察屯縣在出鉄し を勝十八列車が議察屯縣を出鉄し では後回撃観路駅に一日本人の死 に直後回撃観路駅に一日本人の死 ではまって列車に間合せたさころ 自殺か過失か不明

設備なほ不完全

故障頻發で非難さる

投身者を救助

明した。 関連三等観線車乗車中の大連市 一葉町四丁自八八坂田屋こさ吉岡 紫八氏(こ)の死骸であることが埋 六共同丸より一支那人が緊急減死 限死狀態にある同人に人工呼吸を継長は鉤を以て衣服を引かけ救助 地域のため第一

一、寫眞供費 津田元吉

の巨人さして大概、東朝を追案し 山龍平氏 朝日新聞社長

奥地の狀況を判定に

千種衛生課長現地へ

ト終熄か

美を佛體して限然意態となり百にて臥床療養中であつたが廿日

た株式會脱大阪親日新聞社長費取入年社長本山彦一氏さ休得さ

予

干潮(午後前

25日より30日まで

「幾久屋の地階」の新らしい 0 ス

60錢 ロース百分(平日 684 50錢 580 70錢 7 4接) 60錢 同(平日 64级 本義節(俊入三本約百五十匁) (平日 1 · 2 0 俊) 1.00鍵 (平日五ケ10銭) 七ケ 10銭 (都没百匁入) 8錢

廿五日。廿六日の特別奉仕品 ベッタラ漬 (平日百分12段) 9 錢 廿七日・廿八日の特別奉仕品 良 京 漬 (平日百分2 5級) 18錢

廿九日・三十日の特別奉仕品 奈良漬 (平日百匁1.8銭)



ルン買が靴革デ 靴革型短用士紳 足一價特 激素 最高級紳士用革靴

本首。円十 特價一是金五圓

から り新 新利にる 遺し粉 適し末益儲 <sup>○</sup>者將末 は信く石をり極少來石 誰にも出耒る

す 限 速 浪 の町 任指導

中野米國理学士

30 問 直商防

### ら他の幅を降らせた市内大黒町濱 | 保密で大連署司法保山口管部補の | 腐らた、なほ殺人教授の報題で留り他の幅を降らせた市内大黒町濱 | 保密で大連署司法保山口管部補の | 腐らた、なほ殺人教授の報題で留 自動車営業を開始 上 ン富錦間

大きない。 一本の主要を表しています。 一本の主要を表しています。 一本の主要を表しています。 一本の主要を表しています。 一本のためハルビンに、の程 でいること、なった。 でいること、 でいる。 でい 常總問を四日間走り十重な一級列 は機能での結束で共にこのバスの に概成して五線列さし金属間を一 に概成して五線列さし金属間を一 輸送方面で 運転によって大いに利益され、

踊子情 夫送局

宮城縣物產販賣事務所

道で御出席の向は二十七日迄に食貴金六圓神持参大連市役所獲移興に御申込の上食券を成るべく令夫人御同伴奮て御出席被成下度此段御案內申上候七時よりヤマトホテルに於て歡迎會開催致度候間何卒御贊同侯爵閣下並に令夫人來る二十八日來連可相成候に就ては同日拜啓時下益々御淸祥被爲涉候段率慶賀候陳者伊太利國マルコ

御敬の午ニート後上

見狂丈 易わ夫 いぬで

仙臺味噌新荷着 品質優良物價低廉

マ

=

爵歡迎會

については関係者相寄り取調中ち刺落の狀況不明で、自殺か過失かち刺落即死とたものであるが刺ち刺落即死とたものであるが刺 脚でのさらる。 ・ 大連署記法が に大連署記法が をは大連署記法が ロケの元ダンサー

滿大電滿滿南

氣洲

洲電氣技術 湖灣電氣技術

社社部會會社

支協協會

同院構造で開催されるが実際は次來る二十七日(月)午後四時から 大連聖愛醫院集一 聖愛醫院集談會

棒狀一分計 1圓50錢

望の豪華盤!是非脚

阪音頭

行洋水一 八七通西速大 七六四二二電

東京日本橋區本町四 發資元 淺井合名會社

の知も 一、再補勢患者 の臨床的觀察 一、常院小兒科 で、レントゲン

同二十五日より日本座敷にておてんを安く 流のふぐ裏門料亭に二十 至極安値に更にふぐ料理を始めました。料理人は鳥園一 食館へは未だなごりの紅葉ホー |浄家族連の御雪耸に織物||云其他||品料理||八氣の弱點サービス萬點、日本座敷大廣間| 何さ云つても大ホー 初 ルの朗らかき殊に内地直輸 冬 ルのレス・ 0) 訪 トラン大連

22347.

則見本提供

し下さい。

五四五十銭 川田五十銭 川田の上代引にて送付す、右見る上代引にて送付す、右見る品に限

特品製紗羅

**大連市信濃町** 

舘

での工業三に最外な製の では軟研で百もも各る製の 三複第多順出有地販造 日法ゆる以來電に各 間に最 企上大ではを でよるのいよ製有

す

廿六日

かへて五郎の背中な、玄六十して、例の片手で、郷田

「指割は、推割行き数公は先程かがして来た。

十年八

豆男のくせに、暖光の焼きと同じ取郷五郎と仰しやるか」 に、言葉づかひが度々さしてぬ 五郎は思はず知らず一躍した。 「おつ、除手か」

戌年生れの

映畵人調べ

・ 芸力が心像機に、双方を引令せ 都の際起潮田少武先生」 これが態

五郎が無道作に云った、二の版といった。ひらくとは作け下って からた。ひらくとは作け下って

歌のての片手突きは密敷の狭さな。 変込む切先し、空に呻って起、。

、不意を打たれた五郎は… 切先し、空に呻つて裾い。

瀬五郎氏です。取澤、これが北

まりましたなの先生

「これか、

「手が出せ、いつまで懐手なして

万は既に解走ってぬた。

五郎の言葉の終る前に、玄六は

ものさ云つたのがごうした」

ん、おはてものだから、わけ

てけましたな。先生、盃をやつて「はほは、御服人で睨みくらが始

んな事を搬着線がつくものかしさ な刀の柄がしらに置いてお さ叩いて居つたのはわざ

自い、即ち ・ 一様(下加茂)野寺正一(清田) の松竹系古强者三人で來年は四 と明治三十一年生れの成年さは重成年生れの人を探してみるさ大性に 成年生れの人を探してみるさ大性 成年生れの人を探してみると大

廿五川から愈々お名残田門な 大劇の歌舞伎 愈よお名残り

六代音、市菱、

かかかいり 級分か出 大師ふか

オールトーキー二本語のない。

てゐたが、たかし

はしてゐる。



存ぜのなどさ云ってい

松竹下加茂の新銭秋山耕作監督の

十二日から二の巻りな上蔵してるが、慰々二十六日限りで東京に るる帝國館の

ってい

一 かんくさへなつて来 日から開館二週年記念東行で「標 がつてぬる▲中央映画館は二十五 がのである▲中央映画館は二十五

| 居合のきは居合のきた。 勝者はて、 あたりに頼かくばつて冷歌でしてあっまりに頼かくばつて冷歌でしている。 ひが、 めの時、 片手合

◎蝙蝠の安さん◎

さかつ

微感效の膨緩出織あり終評感別神を十郎、嵐三五郎一座の合同歌舞を十郎、嵐三五郎一座の合同歌舞を付成の後継で大概に解説の中山延見子、市川御 に應提出蔵する大権職族の観騰な渡するが、切りの所作事「供奴」 の如して

の見物

商店、

事務所向「階建

棟

!!世界一のRC・Aビクター

って、失戦子萬、そもく 貴公に 居合のきなごさ、我々同志に向

ポリ 御家庭の團欒 Fe N 1 E るあ

(1七大三〇)

御相談に應じます

電話六五四四音

八

1

業

所

職様煙防止は山下式ョー

キスト

ブです

3



回入荷致しました 切中の戯本日第二 樂商會 二二二〇七〇連鎖街

贝行液

風靡しました 遠に 全國を

祭 阪 大 大量

-コレアビムロコ

無順炭の有煙が完全に燃焼なし 連續燃焼の角盤塞にあり 連續燃焼の角盤塞にあり を要用にも至 が事用にも至 が事用にも至 が事用にも至 が事用にも至 が事用にも至 が事用にも至 がを使うにして石炭の經濟なる事他 に比類無く温かさに於いては道 にになる。 キスト チ カテーの戦型

大連市監部通一二 山下

長州風呂改善金物

本各地放送完全に體収出來ます。 一回注文品入荷、奥切にならわ 各種多数陳列
RCA高級ラヂオ金七十五圓より金百五十圓迄 皆様の御試聴を御待ち 蓄音器とラヂオ新荷着: 下 新定價二百二十五圓 して居ります。 行 ≃-3 7

荷御通知 Columbia

(可能物質的程三集)

山

(268)

「ゥゥ、勝者な、勝者ほどの歌傑」本一のあはてものだな」

順き立てる。おいしは日

り おおれいワイシャ 大いワイシャ 大いワイシャ 表名メリヤス 市川八十段

ラーコー風を

返金返品御自由 夏品 豐富 低廉

大三九十五 大三九十五 十十五 大 十五 接接接

地 學生

通学用三重底靴下二足)

生靴 下(市工版)

電三二七九番 品 店

壓倒的のお値段で

五、六月最底の仕入品

本年四、

料理屋、食道樂 營業に好適」 「新京日本橋通り目状を

の方は至急左訛へ御申越下さい 「好 百坪 二階建 一棟 一棟

七

郎

館即映史中

測量機裝圖 用 品 内 田洋行

皮類

一賣出

在庫品豐富 防寒御用意は品物に責任を負人弊店にて是非御支度顧ひます 正札 割より 一割引

田はモットー

露西亞縣唐会

各社とコード

数に就ては各組合の資金線の關係 ・一部底解引下を躊躇した組合も様に ・一部底解引下を躊躇した組合も様に ・一部底解引下を躊躇した組合も様

地側の産業組合反對運動に開聯としてはならぬから、此の點で輸入を出るでには之に傳か第を出るでは表示の決議を引入してはならぬから、此の點で輸入を指置に準備を求めて置いた。程台側に準備を求めて置いた。程台側に準備を求めて置いた。

総合を経験的な無診断臓方臓性で

高田商議會頭が離京に際し

米露復交で

五千三百七十七圓の海城である、 類金崎は右組合の出資日敷低下に 類金崎東策なさつたゝめで、館付 の電崎は低資の館付は那て順ちた。 ので固有資金の館付は那て順ちた。 

ソ聯の造船成績

九ケ月間に三萬七千噸

型 人間にの原産園表記版会は無に中国側の無準備のため質施期を最初に中国側の無準備のため質施期を最初に中国間が対象になが、二十二日附近海により六ケ

實施延期原產國表記令 海關で告示

『奉天電話』 「標本年度の總必 に、本年度の總必 に、本年度の總必 に、本年度の總必 に、本年度の總必 に、本年度の總必 に、本年度の總必

氏はなりませば、更

1 三秦等邦商の資物ありて低落を辿つた▲歐洲筋の質額は引綱きあるやうだが最近無は引綱きあるやうだが最近に押商状を示してある▲はは下押商状を示してある▲は買氣なく不申、高楽は大豆安に伴れ軟調を辿ったるされば買氣なく不申、高楽は大豆安に伴れ軟調を辿った▲及豆安に伴れ軟調を辿った▲及豆安に伴れ軟調を辿った▲及豆安に伴れ軟調を辿った。高楽は大豆安に伴れ軟調を辿った。高楽は大豆安に伴れ軟調を辿った。高楽は大豆などのでは、高楽時間の質物あり

が日本

0

特產出經期

第一花

栽培計畫

協會

が二十三日現在は十三萬六千種で が二十三日現在は十三萬六千種で

豆 けさ大豆は奥地の軟 けさ大豆は奥地の軟

會頭高田太 頭應谷忱、 奉 所 高田太

院蔵は一時二十萬種にまで塗したでを動務してゐる、なほ常井子院

しての荷繰振で従事

様 大阪 満洲取引所仲買人 

近来にない大量の滞底を見て、 日々フールバースの外に軸径艦 が六、七髪もあるさいふ大窓高 が大、七髪もあるさいふ大窓高 が大、七髪もあるさいふ大窓高 が大、七髪もあるさいふ大窓高

て現状維持さして鐵路總局其他が直に質現出來なければ、せめが直に質現出來なければ、せめ

經濟機構の刷新焦慮

んさするもの 一天地の東 高業 大豆 大豆

三融議会職が連名して考 三融議会職が連名して考 であった、社員会議件これを一 であった、社員会議件これを一

電報料 運動 委員會 引下げ

大豆低落

産

消費組合問題ご

三會頭の聲明書

四日十

本日連点を対して、一大の意思なる。 

なくされるこさになりなくされることになりない。原因の 相場である の 別述くも市場 関の 一つでさな がら 頭力 に 根 場 である こと ない がら 頭力の ない さころ から 頭力の ない さころ

五品軟

亢

(奉天) 国際(現籍10元·20 金票(東語10元·20

炭繰

に奔命

カーダンバーに 物調されるもの百 か二百恵九子娅、

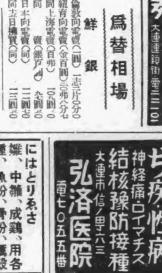
五三車

原國(現物 10元) 110~00 糸ボタンは



銀 電影校 17代7代刊 87017代刊 87017代刊 87017代刊 87017代刊 87017代刊 

肝油製造販売種、魚粉、骨粉、蠣殻の機、中糠、成鶏、用を 賣殼各







同同同同關鍵銘筋柄

子酵森・田岡・野中・江入書映演競大の一タス大七

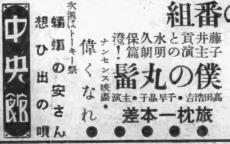
設ンゲトンレ H の元字3 (映 会) - 通正丸河沙連大 (院 (院 水) 三九通西市連大

十六分三安、米英クロス七仙四分十六分三安、米英クロス七仙四分十三仙安、米五九五、大洋九七元六〇、煙九六元九五、大洋九七元六〇、大澤九七元六八五、八八五五十十三十十四十八萬五千園一十二時 11100 1130至 11100 1130至 11100 11300 1130至 11100 11300 1130至 11100 11300 1130至 11100 11300 11300 1130至 11100 11300 1130至 11100 11300 1130至 11100 11300 1130至 11100 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 11310 1

五二〇枚 二、九八〇枚 五六〇枚 一、三七〇枚 一、三七〇枚 タオル フロシキ

演共勇杉小·江胛川夏





世二日 子禮見北 き奴 の籠新

大連港頭の異常な殷盛

漸~活況

数に減少し、既に内地の製粉食品、町の百萬袋見驚から現在に七十萬

銀塊及爲替

大阪株式 村 前場所 前場所 前衛 新 三式 10 三元 新 三式 10 三元

MO\_000

五銭、紅線二面六十七銭さ十銭見

市場電報

需要期を控

九十二個を記し、預念は十三萬八

第一回第二回三典

カ 新 1100 至1000 カ 11000 至1000

先中階 (知期) 水 (知期) 水 (加期) 水 (加期) 水 (加期) 水 (加州) 加州) 水 (加州) 加州) 水 (加州) 加州) 水 (加州) 加州) 加州 (加州) 加州) 加州(加州) 加州) 加州(加州) 加州(加州) 加州) 加州(加州) 加州(加州 大阪棉花

大阪綿糸 一月 前場寄 前場引 月 前場寄 前場引 月 111次0 1120 月 111次0 1120 月 11100:0 1120 月 1100:0 1200 月 1200 1200 月 1200 1200

八二三甲射帳廿八十六六年車減較入日

寒天県(現物 高、お

大連連鎖衛 電1110

等と當市は小口質物あり所内に留する大田安年を先物四、五副安二十七仙安、大阪三品は期に三十七仙安、大阪三品は期に三十七仙安、米阪三品は期に 米橋現物二十五ポイント

株(軟弱)

のラベ・ナンア \*・・詩 夏 性 女 撃發全社スピト

麻袋强保合

綿糸暴落

葬 御 父 生八 前時 河 辱四 知各位に謹告

を

りん病せうかちに

常

をしか 悤 激論の後

職海兩省の折衝

テロ工作隊

水モ

主義と

滬寧間に活

移印法、文部、農林、融工を役割の復活要求は一億三千萬國、 各省との復活交渉は悪く解析。 した職権主託局は二十三日祭日に 艦電航空機等の整備の引下げ した職権主託局は二十三日祭日に 艦電航空機等の整備の引下げ した職権主託局は二十三日祭日に 艦電航空機等の整備の引下げ

を のみであつて、就中、海軍省の悪色のみであつて、就中、海軍省の悪

・ 無言を各地に宣傳してゐるはかテール語を無はより成るテロ工作隊は 上海、南京間に活搬し要人職終 上海、南京間に活搬し要人職終

英印回答遲延

はいながら、空く

りかざし、なんに窓用強敵してる 道は相響らずは人戦線の經典を遊 道洲國の慰園に對して、世界州

るものは、國際職割規約であり、

はなって 一番にお

で、日本の先家政治家の頭腦を十八日、滿洲事變勃養の常日ま 十八日、滿洲事變勃養の常日ま 十八日、滿洲事變勃養の常日ま 一八日、滿洲事變勃養の常日ま

國民政府、中華民主協和國實現の

無條約救解

最材解省の復活要素に願し職性の機械体が開催業種成に對し海軍。二土機様は廿四日糖九時私脈に高

陸相、農相、文相ご會見し

復活要求緩和を力說

査定に對して

最後能要求でありその態度は配め 最後能要求でありその態度は配め 最近でありるの態度は配め

重大な意思表明をなし明確に要求考慮を促し萬一これをも却けられた時は

である若し强

也香一州町園公泉市連大 社報日、洲滿戲

香〇六連大座口警提 版公的 版石書本版色三色二

版製田紀

|| の現代されて日本を脅かすい。 | の現代されて日本を脅かすい

まだ。噂。の内

辭意"

重大意志

ある

原始前に一時低迷した球變來の空。 院有力筋の意向は次の 同如何で

1一十日南京において第四次中央 全壁金融を摂取し非常時が変を決した。ことに決した、この搭集 中國々成熟甲央散物委此創了十二十三日發】 が解決するものさみとが解決するものさみと

の四中全會議

決す

言の電報に對しても新粱櫃革命分を単げ層民の厳窓の前に進退を決

萬福麟軍北平へ

れてゐる

取付け騒ぎ

廣東市立銀行

務部長佐藤正像氏はこんざ滿洲國東京二十四日發國通』山奘縣四

満洲國入り

代任神光に伴ふ地方部長級の異動に入ることに決した、これがため

福建討伐を協議 蔣介石氏南京へ

四相居殘り

ないさむへると述べ、これに許し山本内様は

ためか又陳自身の透げ仕版に使 に宛て電線を以つて安盛を申し入てられるものであるが政局安定 報道に使れば蔣介在氏は陳銘欄氏を買入れた右赤港銀は軍事致に [編州二十四日養岡通] 鷲地新聞の銀を以て香港 【編州二十四日養岡通] 鷲地新聞

「本安電話」廣東市立銀行は去るが 一十一日より取付に遭つてゐるが に替て第の如き取付に遭つてゐるが に替て第の如き取付に遭つたこさ はないが職型報立が迷腸に悪したこさ はないが職型報立が迷腸に悪したこさ 妥協申入れ

事項左の知ら

指環なうけるほどに、その懸所されることなる。所有機、管理域とを有してある。所で要素が所職金融資本計画の映画を は一層基だし、一般調である。所とて資本 である。所有機、管理域と動態と である。所有機、管理域と非常に である。所有機、管理域と非常に 四輪帳に結成して、公論を極いた。 個人の自然能化せられてゐる。個人の自然能化せられてゐる。個人の自然能化せられてゐる。個人の自然能化せられてゐる。個人の自然能化せられてゐる。個人の自然能化せられてゐる 然れごり資本治義はまた天下

大發明苦心談 文》 東京帝國

刊刷書書 學漫畫家阪本牙 百餘枚 ルの話

我産金政策の轉向明年豫算査定經過

林路和肥料森

所常務六 角三郎 副社綱登白石元治郎 東京モス楠本吉次郎

認められ、通常之な資本主義の行 は、「概能經濟主義の破綻によるこ を日世界の不況さ人類の機協さ してゐる。政治は社会のため、節じて之を管理すべき使命 順見、佐竹、迷信あるを る。病側数明は 末年初景氣

紀粛正委員會

米蘇の復交ご

我外交政策

らどうかさの説が出る。併し、

る。現行方法が批准を受くる貼除列したが、何れにも不満はあ は、主さして生徒並に保護者側

現行方法支持に傾く

カのソ職派認を取して米、蘇、

かかはに数様して来るだらうさかの 変三國機近の前兆なりさし、これ

がなくなるだけで、大部分の

榮厚中銀總裁

拜謁仰付らる

出題期たる十二月

一月上旬より賞施す

鐵道輸送特産の課税檢査の

但に全部試験の方法は同

るがよいさの考へ

論が第一に出る。これは公平さ 全部試験にして、内申は軍純

#### 軍閥時代 曩の現金支拂ど併せて完了 國際的の信用增大 の債務 清算

運輸糧穀捐 特產物課稅

て現在の制度に懸へられたもの傷態的態度)が甚だといのな見

來月上旬より徵收實施 るまで各方面より期待されて

の一問題

は一 三日の英國下院で勢高震い。 をのの緊張した関係を調査するやう提 しては如何では、外務大能エデ 南海線の影響したは関係を調査するやう提 しては如何では、外務大能エデ 南海線の影像に依るもので京脚線及び の緊張した関係を調査するやう提 しては如何では、外務大能エデ 南海線の影像に依るもので京脚線及び の緊張した関係を調査するやう提 質の關係に依るもので京脚線及び 南海線の運賃(一重)を比較すれ シ氏は此の委員會は日支間の紛爭 でたの如し 数化大連問 でたの如し 数化大連問 でたの如し 数化大連問 でたこ、八〇 数化大連問 でたるもので京脚線及び の数ではなり南浦への ない較すれ の数ではなるもので京脚線及び の数ではなるもので京脚線及び の数ではなるもので京脚線及び の数ではなるもので京脚線を がたの如し 数化大連問 でたの如し 数化大連問 でたる。 のない。 のない 敦化地方の

市會の

市場

問題

答申遂に

特產大豆 京圖線へ流出

會頭書記長一行

電車 京二十四日登画通 奉天商工 高十時半外和街に東南流州各地殿下 前十時半外和街に來植通棚房長を前十時半外和街に來植通棚房長を前十時半外和街に來植通棚房長を でしています。 

ることになった

・ 一 支出については許容し触かるべく ・ 一 方五 里の 原家 か 励動し 市会の 再 を とで 観響 に と し で で 観響 される 、 而 し を と で 報酬 を か 、 それ さ し 他 く を は に 重 す るか 、 それ さ し 他 く を で 報酬 原 医 を 持 し 決戦 投票 に 出

署長の態度

解決未だし

十五日午前十時民欲等長に答明す小野各議員が市會な代表して今二

獎勵金

亜を少し値切る

ンドン二十三日登園通】二十一出されてゐたが京陶線の際通に依 の 一 門 題 「海線で新京、燃口、大連方廊に輸 に於ける特施大豆の輸送ほ從來南 に於ける特施大豆の輸送ほ從來南 地方行政系統法案

內蒙自治樹立妥協策

は登別に聴じて中央より借款補 が、場合自治政府は同勢により分科 を発力を登の各種建設事業に當つて が、場合自治政府は國家の法令に抵 が、場合自治政府は國家の法令に抵 は登別に応て中央より借款補 法を制定し命令を發布するを得 法を制定し命令を發布するを得 法を制定し命令を發布するを得 を受くることを得 と、蒙古全體の各區自治政府は国家の法令に抵 はを制定し命令を要布するを得 を受けることを得 市鵬接間に参集も午後五時中まで 意見を膨はもに結果 響長家の市場委員會設置につい ては特米適當の時機に市當局で 自發的に提案するこさにされた い、次に一分五原四ケ年の變動 全支出については最初の二ケ年 全文出については最初の二ケ年 会分十一月一日に遡り)な一 分五原、その後二ケ年な一分支 給するこさにもだい

歲末大賣出決定

本大賣出決定 「本大賣出決定 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」によれ、ご十三日天本ル出鉄した裏にとれい。 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北嶼線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北海線線線總」になっ 「本天電話」奉山總の北海線線線線。」になっ 「本天電話」を山線を見受けることになっ 「本に野面の現版に就て語る 「本に関面があって、近日を単く版域し直通の日本のは海路での場では出来 「は、二十三日天本ル出鉄した裏」 「は、二十三日天本ル出鉄した裏」 「は、二十三日天本ル出鉄した裏」

少の吹正を加へたるもので信ぜ か中央より各王侯に選出せる家古 の地方行政系統法家は左の如きし ので近く公布を見るべき属自治球 一時組織は恐らく右中央提出家に多

いて一部するならば、米、寒、皮 た郷緒してはさの振気によずつと に、満洲國の鯉紅なる要達に会力 かきのみ重要にとは である。今日の国際 ならば、たと無して、おりらうか。 剛國間には戦争に透明 といるのか は反古同様にからである。 とうと 最近目標所像悪化の繋かとより に平和戦の心とは、たと無して、ための外ではならか。 関西間には戦争に透明 といふのなら、 ならば、たと無して、 なが、 日野果して不倶戦夫の軸で といるのはである。 は反古同様にからである。 といる が、 日野果して不倶戦夫の軸で といふのなら、 ならば、たと無して、 なが、 日野果して不倶戦夫の軸で といふのなら、 ならば、たと無して、 なが、 日野果して不倶戦夫の軸で といるのからうか。 剛園間には戦争に透明 要するにか、る候時は第二義的な かに對する視点を関係が練器と共に はつさ、 である。今日の日本の外になが、 日野果して不倶戦夫の軸で は反古同様にからである。 反對に 外交方針がヘル・者し日本の 何さいはうと、ツゥ とが、 日野果して不倶戦夫の軸で といふのは、 たいさ かればならのやった とない といま ない といま かが何さいはうと、ツゥ といる かればならので は、 なり といはすると、 である。今日の日本の外になが、 日野果とて不倶戦夫な神と、 は、 これ、 「である。今日の日本の外になが、 日野果とて不倶戦夫な神と、 といまである。 といまである。 一番に対していまって、 「なりと、 「なりと、 「なり」といまではないか。 といで書はてはないか。 「本は少しも解して、 なり、 「なり」といは、 は、 「なり」と、 「なり」と、 「なり」と、 「なり」といは、 「なり」と、 「なり」と、 「なり」といまして、 「なり」と、 「なり」と、 「なり」といように、 「なり」といより、 「なり」といは、 「なり」といないなり、 「なり」といは、 「なり」といいは、 「なり」といは、 「なり」といは、 「なり」といは、 「なり」といは、 「なり」といいは、 「なり」といいいは、 「なり」といいは、 「なり」といいなり、 「なり」といいなり、 「なり」といいは、 「なり」といいいは、 のに過ぎり。 要するにか、る総数は第二数能ないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、不使断総紋の必要はないでは、

然るに現在の崩洲国の狀態や

ないか。また満洲 をいか。また満洲 ないか。また満洲 ないか。また満洲 ないか。また満洲 ないか。また満洲 ク

ちにより一層の努力が様に付けた

不日添廳報及目錄

来高 百六十相 二月限二〇九〇 三月限二〇九〇

配達され

るの政、すべて推構するに足

學校内申ご

村山朝日社長

る所なき果断力は實に天下一品は直ちに之れな實行して躊躇す

の政治經濟社會等あらゆる文化 きのみならず、更に一般新聞界

を悼惜す

說

見されたいものである。

寸先き文は二三寸先きか見越し であるが、新聞が時間優遷の一

りて無駄の讀者が地でなく多年に且高の讀者ばかりでなく多年に且大阪、東京剛朝日紙が現在監百

野理一氏の知き協力者を得だ事

て之れに適應すべき期限を有

試験成績さ

中等學校入學 方法の難問題

我邦新開昇の大郎人たるは勿論・いた間く。痛悼に堪へない。繋が・禁がいる。

い。故にその功績を論すれば、 養達を促進したのは、偶然でな

であった。常に新聞界の先達さ

て、實に言語に絶する偉大までに刺戟を奥へてその全般の數達

ある。其の成功の原因さしては

◆自分は率天に続務し家族は大連 市演金町に居住するものである 市演金町に居住するものである 歌のた一人である。

◆思ふに私の蔵はす に見えて打電せざ 第であるが行く でわり位配してし る事か、至急を要 に済んだ後

日朝の豫定に計り、

て詳細御風答を願ひたい。

◆なほ電々食助総部におかれても 粉末かゝる不都合なき様その事

土地が安全性さなつただけで展が来す。こ时かである、今ての形體を備へ驚くべき気息がある。今日に完全な産業獨立國の

中

**沙尿器科** 

事門 (大院御事)

梅林皮 春**病**属 済生医院 廣告部電四四九一

今班物後場(銀建)

一一九五

滙水安に

等付高值安值大引 地來高 期近百四萬圖 中現物後雄。單位長) 銀對金 銀對洋 金對洋 一時 111公 1350至 110公型 二時 111公 1350至 110公型 三時 111公 1350至 110公型 111公 1350至 110公型 111公型 1350至 110公型 ◆定期後場(単位段)

麻袋變らず

綿糸保合

出來高 四萬枚出來高 四萬枚

総憲氏は共産品業者で、暫ては職た有力者だった▲首勝の一人たる

店賣販內市

無代進呈抽籤券附賣出し中 の慢自ーオンセ 「型新用事炊」

鎮江勢速山

世界各國酒類 本各地名産 大马通宅 ス 3 珍 食料品 店

**燦然たり恒王の榮冠** 

商工省燃料研究所御證明 熱効率斯界最高八九・五四%

センオーストーブは闕東軍、滿鐵、滿洲國等各方面より多數御買上の光榮に浴し、本年既に四千本賣上の好成績を擧げました。就ては謝恩の意味にて無代進呈加載券付買出しを致します。就では謝恩の意味に近半本達和は最寄りの販賣店につき御聞合せの上此機を

發賣元 蘇湖福昌公司 代表電話七一七一

れない問題で公衆のために憤慨なれない問題で公衆のために憤慨を されだけの

邦商寶

豆續

落

て約一時間息首協議した 高議内容は極秘に附せられて居 るが諸親の關東軍に對する改組 日間語答申案の資料が略々出揃い 二十五日から本問題の審議が開 始されるのでこれに關聯あるも のさ見られて居る

島に赴き不在中で就明完了せざり 「就明に赴いた除小磯参謀長が間」 のでは、大年度継第を推行新京 のでは、大年度継第を推行新京 ので、大日本社に入電があった ので、大日本社に入電があった。 ので、大日本社に入電があった。 ので、大日本社に入電があった。 ので、大日本社に入電があった。 ので、大日本社に入電があった。

入電があった 大電があった

のため久じく滞 いに上京以来浦 山崎

後四時二十分費列車にて新政一氏C漸纖理事)二十四 **陳氏**(正金銀行新京支店

氏(清観機託) 二十四日 出のため同チチハルへ 新聞付長) 同

支給に追随するか、それでも他く まで強硬態度を持し波戦投票に出 るか、無味を以て触られてゐるが 付ふの豊行きはさうですか、併 りなの信念は動かない、そして を分響をあるしのを考へてゐる

を 大内市會議長、小野、熊谷、松 大内市會議長、小野、熊谷、松 大内市會議長、小野、熊谷、松 大内市會議長、小野、熊谷、松 大内市會議長、小野、熊谷、松

事變後の特徴

地

價の暴騰

某外人の新滿洲觀

時に至るまで同志倶楽部内並に各されざるものありもため、午後四

→無谷保蔵氏へ後京時報社長)二十四日午後七時三十分はさにて来連十四日午後九時費列車で帰郷十四日午後九時費列車で帰郷

佛画サロー内閣係

海根の方は、大臣を耐する 生 全 無の帰りである 空 新の帰りである 此一前、海伽藏 共に突つ 包 米 出來不申 出來不申 出來不申 出來不申

し▲但し大角

金融のでは、 大のでは、 大ので

はてまれているので三土螺槍の仲 ださいふが、果してごう決するや たさいふが、果してごう決するや

より十二月一日 については更に二 については更に二

に電影が盛んにならう▲職題新術の外突部製ださいはる、聴友性 たは暫で繋が高氏な実践とこれを実践している。 は日本に来て注射された。但と此 は日本に来て注射された。但と此 は日本に来て注射された。但と此 は日本に来て注射された。但と此 は日本に来ではまれた。但と此 は日本に来ではまれた。但と此 は日本に来て注射された。但と此 は日本に来て注射された。但と此

日本の外交戦略では、 が日本外変の最後の切札であ 白金とは 全盛時代 D 1

品物店に 取揃し きデザイン

心臓の方が自宅 は無駄話しに打選じなりたる事 か他の人々のためにも本職に於か他の人々のためにも不同ない。何が故に料金を取りなしたい、何が故に料金を取りないら打電されなかつたであらうから打電されなかつたであらう

関樂部で行はれる、なほ應募資格 下五日午前九時から大連滿籤は同月 「日本日本前九時から大連滿籤は同月 で記載するこさ、なつたが顧書受 事集すること、なつなが職者で、チチハル、総州の各地総事務

文**唐柏** 東國 中间 東國 中间 東國 中间 東國 中间

圣進代無

Joy of the Taste

場長

学 齢 (生年月日) 京 新 (詳細に記入すべし) 原 新 (詳細に記入すべし) 原 新 (学細に記入すべし) 新聞雑誌支局營業者に

れた希恩各方面に配布するこさに致しました。就では十一月末日即ち大連、寒天、新京に存在する同業支局並には員名簿を作製起社方面の希望あり是等業界の色別を判然さすべく幣社は滿洲三都者多く。これが爲め്質面目な同業者の迷惑甚だしく滿洲諸官總會最近滿州景氣を目ざして新聞雑誌の名を騙り朦朧社員の橋行する 軍政部總長 張以

新聞解放支

支社

| 「「「「「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」

謹告

新東軟弱

九

市

況年四日

當市續

落

さぎよく

禁止す

大連聯合分會長岩

剛

健

をが終って平和克後の脱貨戦 よく・ダンスの緊密を確信するにでした。それは戦 事他や悪悪を見聞きするにつれいれ がダンスを見たのは後に スを機総さする極々のいまはしい

実と思います。人数は無論のこさ を凝らすさいふではありませんか

が此ら至く不勝さはまる語です。 たと時點が要求してぬるからさい つて充分その歌響も完めないで許 って充分その歌響も完めないで許 さ云はれても仕方ありますまい。 を日さなつては微分手後れの感じる

至ったわけです。

ちで男性さ物機し合ふやうになっ ういはの位内線な日本版が大つび ういはの位内線な日本版が大つび

競出した の財

す。電貨階盤な無駄こそわが日本は鉄酸リカリませんが現下のこの非常時に整つて一番おそろしいのの非常時に整つて一番おそろしいの

お化粧

は先づ潜か

まつたら響を傷けな

しかがら、砂等に埋め縦に入れて 凍らない暗い場所にしまひます。 ◆…理想をいへば総さ一間遊の で就を揃ってかこふのですが、地 下室なごでしたら外を震闘ですし よく包人でおけばよいでせう。あ

すみになれば熱朝は

ちます。一番下に印除下へつほみのと濃目にお塗りになるが引立った濃目にお塗りになるが引立ったという。

類)をよくおのばしに

ムをお使いになっ か何かのマ

日

なり、脂性の方はお使いつけ

ブで陸へて自秘をおちつかせます

して荒れ性

常カッキリン顧会性の魅力な此 常カッキリン顧会性の魅力な此

く用ひた方がお上品です。脂はなれにしるボッさぼかす程度にうす

院季大手合戦譜

文壇の王宝が大衆文学の第一人者の対決水年博尾を飾る金文学はいたまで

校附や訪問服をお召しになる機能艦の披霧宴や年末年始の御様 これから御とよせう。

お出ましにも始終美しいてお聞きになればかなり

脂ごり

かお高れなる

り三時間位は大丈夫化粧くづれのしない秘訣な中にふさはしい濃化粧さして薬人の方にも手懸よくい機附や訪問版をお召しになる機會が多くなります。

▼…お顔は 下地に他紙 ムな塗り響く状き した消襲監査役栗屋秀夫氏は、これ消襲監査の施設の観察から跡に を記な諸極の施設の観察から跡に あるさ次の様に話されました れ等事業が驚くばかりに進歩して

七十二は白に何か受けてもらってそれから(ヌ四)のカドをついて出るつもりでしたが、考ってみれば虫がよずぎました。 七十一の手で直ちに(ヌ四)でれげればなりません

膿が出る 鼻が

つまつて 八歳の男子で姚い

鼻がつまつて始終 いふ病氣ではあるまいかで思ひまが出て来ます、僕はチクノウごか たがなほりません、眼がクシーをが悪く病院にもする分通び 臓のやうなもの

タと 歌奏書響照住と思されま のまご解く通院して効果が

もめつぼく過ぎては響を腐らすこまり乾燥する場所もいけませんが

株質東京一七六〇三文藝春秋社 県東町内華町大阪ビル六階文藝春秋社

脱はありません。(森本郷之助) すまい、手腕さいつても少しも危ないとすれば手腕による外ありま

ダンス是か非

か

5

洋人さ見るさ一日も二日 京 JOAK

ボークル系が好まれてぬますが何 流行したオレンデは飽かれ無味で のでは、配照を描きます、無紅は一頭。 ▼…濟んだ ら短に口 進展眼覺

内地の社會事業

・七二マの十四 ・七五子の十四 ・八五マの十四 ・六三リの十四 ・六三リの十四 ・六三リの十二 ・六三リの十二 ・六三対の十二 ・六三対の十二

栗屋浦鐵審査役のお話

局者のことば

八時間)

次にパップで粉白粉を刷きつけて う一度粉のついてゐないパッなクリームで魅へ、その上か すくのばし 恵まれた生活が出來る標になつ であます。即ち乳兒のためには であます。即ち乳兒のためには に見重相談所、少年達には見重相談所 があり、職業紹介所は少年、女 子、普通人さそれた〜區別され 非常に完備された設備をもつて 非常に完備された設備をもつて 非常に完備された設備をもつて 非常に記憶が連絡によって事務

連

本午前六時世分 ラヂオ體操第二 本午前十一時 相場(縁鈔)。特達 ・特式、各地相場)

うなお友達の為に」高モノシンプン(二)童話 

枯れてゐなか

極度の乾燥

濕潤禁物

报 王 服 王 表表 角 香 ニ 三 四 里 大松下氏 4

番落番 二段 4松

三段中村男士四段集田豐富 -[5]

日七十四は他に(ヌ四)のコスによず(ル五)などがよかつたれまず(ル五)などがよかつたれます。

一月号

手。學學顧幸

第二年の政界を回顧して起る 京服方を説く已に慎重 で記り、非常時の空

・廣田外交の軌道

潤谷 郎崎

·政界夜話城南隱士

お好み人物博

石 田二 成 直木三十五

反下基本、大土師清三見拾ものがたり(紫藍線)

新渡戸博士の心境を想ふ

少笠原壹岐守 F母澤 寛<br />
平福百穂君を憶ふ <br />
瀬林 部分裂顛末。言天・域ニ亮 葉 氏部分裂顛末。言天・域ニ亮 葉 素 乗

論壇 雷親爺 上原元帥

文壇總決算科助

吉川式部少輔本山荻舟 豪 韓 な 辯夫文 運復 興

典 第 - 線……七屋文明・森山汀川・結城 哀草果・ゴウラウンド (今: 産泉 案 内・ゴウラウンド (今: 産泉舎を斬る特刀)

ロ文學の 急轉向

日沿中を行く新奏祭 特に最も重大な組織問題をつく、特にであるプロレタリヤ作家同盟に対すると、

話の屑籠…-南池 寛

は特に属自の立)廣津 に (文藝時評)

菩 夜見の後 (創作)牧野信二 茂姓 (創作)室生犀星

(内務省の巻)

解・新しき演劇の抱負 小 堤 本

宋子文の辞職と南京政府無田誠 財界匿名月評sitio ラヂオ匿名 A K

者 席 出

際的非常 一無三一裁断し到達なっ方向・され他に日本の行べを途はない

整談

非常時に燃いる奉公心

石橋の兒童生徒

警察の慰問に合流し

鶏冠山白百合會の赤誠

節約して國防資金に

大連錦州をつなぐ

定期航路に新躍進

北票炭大連初顏見世

事選以來各地に戦力

同僚へ贈物

職、西海口間の定期が路を開き引 に西海汽船公司を建し大連、山海

具類養殖出願

信地宮原氏は量

さに依つて多少なりさも緩和されて、 で付け大連より海路直輸入することになって多少なりさも緩和されて

佐藤主任留學 と観き新楽のため活躍してゐるが、 大信伴行では大連松瀬市観さ提携を表記また天津に本店を有する當地

現に成党の港であり際来また繁密に注目されてあるが、佛心同地はに注目されてあるが、佛心同地は

案ずるよりも 生むは難り 就職戦線ナンセンスー

北満新線に擴大

措置をつけるこさに

動場を東南方に距る一千米の地點 悪ばらたが今後はない有様であつたが、非天興際速。リックに出かけ一 スがあら

### 毎日 子供の原動力

在滿虛弱兒童に就て 撫順學校醫 島崎氏發表-

出す前に先づ無反の食事を反省せ、常に重要でこれに對しては充分留。カモト、ドリコノなごをひつばり、動力さしてまた生長の泉さして非かましてまた生長の泉さして非の原 なければならない、見重の辨賞な 「大きない、見童の機能は、意することが脱寒である。少くもについてもさかく融資物が一定、一日の三分の一はその最よりも質についてもさかく融資物が一定、一日の三分の一はその最よりも質についてもさかく融資物が一定、一日の三分の一はその最よりも質についてもさかく、見童の機能は、意することが脱寒である。少くも

のみでは質に於て想に不完全である、家の都合によりやむを得ね場る、家の都合によりやむを得ね場合はメン一個に牛戦一合を加へこれに影響を強へれば甚によい。

は左の如くで

の教育機能に 大墓、大豆、 大草、大豆、 大豆、 大豆、 

油、パタ、 

鮭などに含まれその シDは 肝油、バタ、 合まれその缺乏は壊

東取調中であるが被は賭博常者犯 を表した場合の使用ポーイが要 を表した場合の使用ポーイが要 たが同底では彼の居住場所に行っ たが同底では彼の居住場所に行っ たが同底では彼の居住場所に行っ

軍隊留送

【無呂斯】熊岳城守

修整 技師

酌婦の自殺

で宋福順でしば二十日午前三寺 g 料理店路和館方抱へ贈婦スミ子こ 料理店路和館方抱へ贈婦スミ子こ を製に燃下し影性の自殺を遂げた、駅既に無軽な兄の側倉さなりた、駅既に無軽な兄の側倉さなりた。駅既に無軽な兄の側倉さなりた。駅底に無軽な兄の側倉さなりた。 

フラ 品 き画情質人 イフキ町 新古寮 電 高値質受 イフキ町 新古寮 電 六六〇一番

地金銀白金

エピス宗を下 特別高價質受ます 外の高價質受ます

心行く送留送別の情が

妻子の嘆き

三十女、亭主の説

『夜中奉天職三等禄合所の出れ 拂戾し請求 女中 入用、炊事出來る人、世 英中 入用、炊事出來る人、世 英中 入用、炊事出來る人、世 東町六三ノ一ノ五 淺 野 本中 入用廿歳前後 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读 本 人 來 读

恩給 利安人最も長く立替

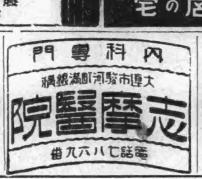
て見ると電路と呼べるるため参天で見ると電路と呼べているの場所を開発したのでの三等切符の振展を標準したので 女中 內、奧地行希望 大黑鼠

タイ 養成英邦文連紀英語印書 大連市大山通 小林乂七支店 大連市大山通 小林乂七支店 智字

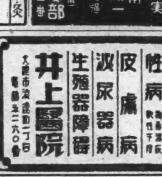
新笑 尽服養南向七間設備。 中部屋ペランダ地下八巻六下 中乳 パター、ク ・電話三五八四番(那服の準備有

逐半乳株式食量電四五三七番 要 電話六一三四番 御使は富士へ









電車通四 大連案內社制業債券電話賣買金融 大連案內計買入 大連市下鉄町十五番地で解研等) 大連市下鉄町十五番地で解研等) を登上 時間シー大三番 家政婦派遣 院 ·随計。 壁 模和 表 業 紙 装 紙 一書音響の 一体理# 一裏門の

八附添瀬動住込何れる

强·保官確実

おはこう 諸病根治 に限る カツエン多本院画点場上半り橋向南側

満日案内 白帆・天帆高級師化粧紙は 門札

金三拾數增

11.1

市內西公園町九一 大連紹介計市內西公園町九一 大連紹介計五六歲迄

す イワキ五一川崎商店電光美 機御注文次第配達致しま ・リュー質目金二個五十

学衣 窓 野飯用 三浦屋 電話二二六四五番 電話二二六四五番

派遣多忙會員至急募集 運動用品卸 市北區天神橫勝二 斯工運動具本店

信 第用

特 許 機

大連市P&FT 柴田互作所

₹3475 婦人病腸 時代は進む苦の冬より

大学学院 マントン輪轉謄寫版 ・好評嘖・ 注文殺到・ 大連市大山通 小林又七支店販賣部 大連市大山通 小林又七支店販賣部 大連市大山通 小林又七支店販賣部 大連市大山通 小林又七支店販賣部 大連市大山通 小林又七支店販賣部 では、大連市大山通 小林又七支店販賣部 では、大連市大山通 小林又七支店販賣部 では、大連市大山通 小林又七支店販賣部 第777日胎 大連樂節級斯器 大連樂節級斯器 「大連樂節級斯器 松本紙店 高理代制語·孫祿京問題會 商并 宅の店 淋病 皮属 **栄養活塩水** 販 病院 4.入一樣給與數據店面

紀江町電停前 電二一〇四七番

B 警官慰問袋

差し延べるべく二十三日午前十時 | 一等記記に引撃され元銀で出餐とつ、ある息軍に遭かい電難の手を | 教徳衛成械院附電難歸さして嫉俗物が地方に身な難して治安に努め | シさん、郷山シズさんの三人は、熱河地方に身な難して治安に努め | シさん、郷山シズさんの三人は、

(日曜土) 温い看護の手を 熱河の最前線に 三看護婦さん出發

所係 か是等が見の養育に

た。 たって、ぬる、これなども親と たって、ぬる、これなども親と たって、は健康上よくないこさは勿 が十年二年ではその結果は判らぬ が十年二十年もたてばきつさ自 が中ではその結果は判らぬ がするの子供は一生不幸に終る様 するの子供は一生不幸に終る様 するの子は一生不幸に終る様 するの子は一生不幸に終る様

價格八十五圓

宿家族的に待遇す

捕る

満洲に在る母親は

乳兒養育に不熱心

折角の醫大の相談所開設にも

利用者極めて少し

ト愈々始る

( 10 大 ) スケートがの戦、 ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 10 ) ( 1

に長沼に二千米のコー 日は断動祭で好天郷を率ひスケ

暖かさにこぼしてゐた奉天フアンに 惠まれた銀盤の世界

下宿 學德街工 有關一六〇 有關一六〇 不能聚大連病院右嗣 下宿 腳密數十分上灣 一十五 米

一六〇皇徳街二丁日太子道下る皇徳街二丁日太子道下る

牛乳

牛乳 バター、

大々的段出駐領名宣共に 一大々的段出駐領名宣共に 一大な的段出駐領名宣共に 一大な的段出駐領名宣共に 大なの間用が九番地

質店

その上版々苦しめる

てどうか縁つて優て、さなり縁をせずこれって失が

では来る二十六日午前八時より浦 (数は点は樂都に於て毛皮の廉質會 な能すさ の毛皮廉賣融業電影に商業實習所「薯口」燃口

印書
印書應需

平徳街五丁目一三〇

謄寫版の御用は

悪板鈴木式、稲岡式 専門の大氣堂へ

競·協和洋行

大連市浪速町

本新附線こごも新聞は | 校報機果繁人氏がこごも新聞な型に対しては光生も生徒も 上非常に燃業があるので同氏は大いのか非常な嫌もみさし に喜び織く日語研究者にも魅めた に喜び織く日語研究者にも魅めた ののか非常な嫌もかさし に喜び織く日語研究者にも魅めた ののか非常な嫌もなど に喜び織く日語研究者にも魅めた の

熙治省長の母堂

弓道合格者

喜壽の大祝賀宴

製鋼幹部を招き

日語の教科書に

先生も生徒も大勉强

こざも新聞が

怪しまる行動

江省中原の草賊

谷内部隊に殲滅

天照應匪木ツ葉微塵

期待さる明日への飛躍

日滿兒童親善に

生徒作品の交換

平田○團の文化工作の試み

注目されるその結果

斯界の一流所を網羅

で創設制定してまで解へられてるで創設制定してまで解へられてる。 では、明確に対しているが、明確に対しているが、 は、明確ない。 では、 の で

一事兩面

美神丸

**三** 

を使業官 引 の多不出議

研測血炎ケ

の有名薬

ラデオ取締

金融合作處

江省に配置の

満洲國入り警官

先着者は任地に出發

寺田署長挨拶 中一方ならの郷労働を駆り信料来 中一方ならの郷労働を駆り信料来 中一方ならの郷労働を駆り信料来

開原縣に設立

内地土産に

果

雷。

羮

鑵 詰

名物EAD本舖

電22660世

2

111111

楽製新

社會名合置玉城東 点想代報 會商洋大 100

詳細なる説明書送呈

[信 集] 競技統

||一八〇紀人 二円五十美||

五四〇紀人へ円十美元四〇紀人・七円十美

大阪北濱一丁目

參

天堂株式會

**股金大阪三五七** 

電六五○二番の治療をであり、一番の対象をであり、一番のでは、一番のである。 径走医院 入院隆寺

滿洲各地代理店

サテハ?……と気が時々凝るし、

…ど氣が付いたら躊躇は無要しる様なので檢つて見ると「二十る人」をからし、、、 ないがいないのでしたと、方人が、注意して 異れると、方人が、注意して 異れると、方人が、注意して 異れると、方人が、注意して 異れると、方人が、注意して 異れる

三を十か

一七度二三分…

3

近頃元氣が

ts

最新最鋭の

肺結核、肋膜炎治療藥

**錢•三圓五十錢•六** 

西広場中央舘

東京歯科医学士 1症 内 宗 電話22990番



粉末一〇〇五一 は 六三圖七十鏡

120

近代趣味の口薫料

各地

裕に士

K-09

12

揮し價格また最低にして長時効力を 秋巴布の如き馴作

祭遙拜式

保水 . 二時間

淋病 陸軍藥局方收載 內 服 新

**博** 式#白

红色的 HIL m 館文博#東元賣養 (WIN)  み、一日飲んだら必ず後の一杯が

マーリスト・ビュロー 要質所 を受所 を受け、大一二、高・合

貴女のお

美しさに驚

その

養命酒がキレイで感じがよく香氣

唐澤準青

女が一たび成男と肉交すれば、

日

虚弱者は一强健體となる

根源であることは

乗船切符發質所 丸 一 商 舎

電話六二七・六二八番 松浦汽船株式會社

11日本郵船出帆

●青島上海了||野山丸 十二月九|| | 一青島上海了||野山丸 十二月九|| | 一月九||

日 國際運輸株式會社 學與阿荷役所(大連山縣連) 一 專阿荷役所(大連山縣連)



〇一九三電·角場広西研江近連大



紅」はプラク

いし新

品粧化

00

沿線の御方は振替大連気売番で市内の御方は電話六六〇六番へ 局

モダンで便利なチューブ入り

喜久屋の 喫 御菓子を召上 茶 部 0 れ分

淡八小 OL 六中



光洋精互社 治洲總代理店

組 大連市山県通二十一番地 電話代表 8111 番

支店·奉天·新京·東京·大阪

し 局長の顕表と引氏を呼び出したが 要観を得す、次で検証の西田仁平 代を呼んで訳したころ 十四月夜の當直をしてゐたが左 様な電報を受防けた豊えはない 然し先方では電報を打つたさい つてるさうだし丁度私が當直だ

って」さ記者の

廿五年來使用の毛布を抱へ ド膽拔く氣焰萬丈

く來連した、欠の聞いた 織土田淵建古氏が二十四 ん然たるスタイル、驚臭斑が 二十五年使つて

連絡船にて朝鮮に

故村山翁葬儀

ウャスキー

本日より

本社で舉行

なして受付けてる でも常然の建縦をさる様りです 語のた お待ちを順ひたい、若し事實だ おけちを順ひたい、若し事實だ 

宛名へ打つのを怠るのみか

へふ同目

料金まで返す不始末

中尾總務課長

大 入港のたこま丸で水が 大 入港のたこま丸で水が 
を受けた後沿線各地に針 
を受けた 
を使けた 

を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 

を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた 
を使けた

貨物の盗難が頻りで

事故です、電報の間違ひについ ホオーそれが事實ださずれば大 連みたいな人口量の都會では早 連みたいな人口量の都會では早

にかいるため過日鑑道部 棟中であつたが

大 なほ右について 勝工倉護所書記述 代理 介田 貞蔵氏 と語る てはまだ何さも相談を受けれていまだが、會議所になったが、會議所になったが、會議所になったが、會議所に 随見供樂部省費組合

露國官憲の暴壓で

露國居留民は避難

古に暴動

消費組合の

撤消政治運動

全滿の小賣業者から

ばかりになって居り

請願書署名を持廻る

萬病に効ある

巨頭 隱家に銃器類多 逮捕 敷を發見押収

ト闘係無之候也

解雇仕り候間関今一切弊店 サ六歳

告

有吉公使暗殺[長崎二

昭和八年

連市常

デザワ

ハウス

方面に展開か

の結果小館に多大の城界を難すものこと

を招待 言論界代表

というとは、アンドラーという。日本に、「「「「「「「」」」という。

大福引券を進呈

ルーホスンタ

金牌功勞賞 女校長に

リアニ店銀具女地名

支那趣味

C配無公園前駐車通り) 大連市連續街

絨毯は右文閣の支那絨毯に限る一枚の絨毯よく室内を明朗にす

託 各 種

國防婦人園陸相を訪問「土」「原

號九十百九千九第

内容 について訳したさこ 當局なほ背後關係を銳く追究

否認續けた野口 殺意を自供す

は思って一應 本書に連行の上運 めるべく左の如き機能を内地よれる網補表を一十日能が開発 では、1000年のかける郷のである男として発売の場合総比を表めついある男として発売の小・前数組合総定課題を 前数組合総定を改治運動化せんと 機工の大・一番に消費組合総定課題を 前数組合総定を改治運動化せんと して、一番に消費組合総定課題を 前数組合能変を改治運動化せんと して、一番に消費組合能では、1000年のから、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の大・1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、1000年の地方に、100

あ であつたと述べてある點よりみて 【東京二十四月費周通】者應民政権 クをおび掲井の印的によれば野日 能じてあるもの、如くであるが戦力 て 「「東京二十四月費周通」者應民政権 て しんかい はくであるが戦力 しんしょう かいまなどの いっぱんであるが戦

若槻總裁邀擊事件

連日滿員御禮 0 田の 大連 劇

東西合同大歌舞伎

清新典雅な冬の京吳服を物のお支度は是 立度は是非田中屋の年中行事院 店內充滿

…九圖五十錢より …九圖五十錢より 一九圖五十錢より 画頂百

郎六田吉士博学医

(横行洋摩志)二二町横若帝遠大 第三一八八話電

我は、京都の襲撃者の娘であつ

つかりめちや

て、まづ都には概なるお

つこさを好まない、

来からいっても

がちいつてし、代表的な村夫子 味れに本てほしいのでわる。風

のである。風なに

災直後の東京を持ち出して、東京 郷里ではひさ角東京通を利かせて ある。そして、何かさいへば、悪

さ、 機島は際を組んだ。 て、 次男班の機島のために家を新 て、 次男班の機島のために家を新 で、 次男班の機島にはそれが却で だが、いまの機島にはそれが却で だが、いまの機島にはそれが却で と、まに総版には二三年戦いさい へ、まに総版には二三年戦いさい と、まに都版には二三年戦いさい と、まに都版には二三年戦いさい と、まに都版には二三年戦いさい

「あれがおれの親父か。

「何か知らんが、面白いこさ

派と貴讃を得なる 各病に

高

「一部もあります

**重症用** 

旅店

カツ

トグラス

ル用コップ類

瞆

冬のお

名 物

lŧ

連鎖街

中山婦人服店

ラーテスカ 造 製

2

み

P

ぎ

胃、

炎、

**電話三七〇九番** 

市信濃町一三八番地

その場を一歩

ランクに腰をかけてぬて

つか機島が、

江

温

亦

ル

(48)

「棚房らず馬鹿なこさをわかす し脚の出すさきりがわり

「行に戦ちやない、僕はよう堂々でな」 きの様子をじろんしき眺めている。そして、

新六氏は

尻をおろしたのであ

本品の

用量とを漸減し途に<table-cell>
順楽し得るものなり。

五回の注射を以て全治し甚

狀の發現は長時間抑制せられ次第に注射回數とに治療されつゝ而も其の作用は持續性にて禁斷品の特徴は慢性中毒患者に用ふると愉快に自然

推獎と實驗の結果完全に解毒根治剤として歓迎せ

ルは理想的拮抗樂にて發賣以來概家諸賢の

症治療劑

「モナー

の偉効

阿片、モルヒネ、

ヘロイン、

コデイン、

コカイン

パントポン、

ナルコポン、

パピナール等慢性中毒

度の中毒患者は三-包裝 者にても二十回以内にて全治せら 文献進星 醇 皮

大阪市東區道修町三丁目

十智二十智

田邊五兵衛商 店





8-23

**選**元 尿道炎、振護腺炎、消渴 性痳病、慢性痳病、 サ 三洞山 万至 三球宛へ、 痳養性 睾丸炎 夏を見るに至れり、 店理代 町速渡市連大 滿洲日報 廣告部電話四四九一番 

各病院の 裸で落す 保に温を忘れて 保に温を忘れて ないが

醫学博士 利 西公 呼服 : LE 心谷 淋巴腺炎及羧高不良

器及消化器慢性病 血壓及婦人內科 X 線 完 備

**小羅** 倉紗 肋膜及慢性諸病

所信義可市場 電話四四五

のみのコバタ となる



氣管支炎、 關節炎 用法簡便にして一回の途布よく長時間効力を持續す。安静に且つ自然的に睡眠を得しむ。を促進せしめ、充血及び疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、エキホスは患部の血行及び淋巴循環を増進し、毒素の排除 純國産 中耳炎、 月經痛、齒炎、神經痛、 齒痛、 ロイ 火傷に マチ ス

> 商衛兵長田武 #187# 商 義 野 塩 #187# 店 123 名 合 ---

33-997(0)

外國の支持如何で局面重大化

上海特派員

日

た中心勢力はかつての西南派の一 新政府はある種の連絡を有するとた中心勢力はかつての西南派の一 新政府はある種の連絡を有するとな言事者として機得されたもので 報道によると江西省に勢力を有し、 大郎の西南派にる解集に本雄を置く一派 はつたものださいはれ、一方郎の

に利用されないやうに腐心してゐる、要するに能感に既に大蔵管さの事物確指動な触れ破極、海根の政治能療法に飽つ外ない態態である関え解も止びを得ずと稱してゐるが、これに乗じて倒閣運動が起らうとする情勢であるため、萬圓程度ならば止びを得ずと稱してゐるが、これに乗じて倒閣運動が起らうとする情勢であるため、古内に押され叙述であるため厳極さしては海軍問題さへ定づけば象章を整め得る立場にあるが海相は目的の達成のためには内萬圓程度ならば止びを得ずと稱してゐるが、これには海軍の満足を得ること眺離である、他の各省は海軍商司を持により働くまでこれを提合し、せいと、三千萬圓の後海製料の実現を動し、大蔵業局は財政上の立場より働くまでこれを提合し、せいと、三千萬里の支持により働くまで一般三千萬圓の後海製料の実現を動し、大蔵業局は財政上の立場より働くまでこれを提合し、せいと、三千萬里の支持により働くまで一般三千萬圓の後海製料の実施を取り、大蔵業局は財政と解決した。

十四日殿田外根に以上の經過を設すこさに意見の一致を見たので、二十四日殿田外根に以上の經過を認り得ないさいふ

最終豫算閣議

廿八日以後か

一歩も譲らず

菱刈軍司令官

内相乘出す

閣瓦解をも離せず

、角海相態度頗る强硬

殿に及ぼすべき

「特べきあらゆる 特務部案に最も近く、第二案は一とは第二段さして特 されて居る、この三案中第一家は 中間なるここが立識さ の三つの家の是非が辿さして総語 の三つの家の是非が辿さして総語 は しょ 議議は機道一本を終替しる か

本さすべしての論があつた程だか

有田大使旅程

地 出墨館及高須三二郎 陸艦隊

**英美子**作

から楽が溢れる程身體を指つ

一 実敵な美人だぞ・ 山梨は中田に贈みかゝつて 石の方でなくて紙の楽した

さい。質今机の上な歌理します

#### 復活要求の絕對性を强調 数千萬圓の復活 容認の外無きか 政治的折衝により 四日 の復活が認を以つてしては銀底外 それ以後となる模様である 事を決聴した (職工学の) 一日を繋げ、ここに貼を決めてある。 第二十四日登画通 外粉食の 一日を繋げ、と、 「関連を決めている」とは、 大麻食が働か に いって 経過要素を纏め上げる い の 当時 ( 事 元 特 で ) 一日 は で ( 事 元 特 で ) 一日 は で ( 事 元 特 で ) 一日 は で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 ) で ( 下 本 なしては問題の中心は海軍省にあれる。 管護を賜いて後語要求を原いて後語要求を原いて後語要求を原いて後語要求を原いて後語要求を原いて後語要求を原いて後語要求を原いる。

# 満鐵改組細目案成る<br />

を私邸に誠能し經濟報告を爲し後一悪節定衆の内示を徐つて二十四日局壁は二十三日午後六時高橋職様 【東京二十四日最岡通】監督領は【東京二十四日最岡通】監督領は

ゑて要求の貧酸な期じてゐるので あすから重役會議で審議し 今月中關東軍に提出

英國が、アメリカの魅力驅逐さ日 | 職能を入れるべきこさを謝策してアメリカの南支進出に脅かされた | 家氏を捌けて、陳疏檬下に楽人のついて突然を避めてゐるさいはれ | 本勢力の能入財正さのために陳清!

福建新獨立政府の

を容認するの外解決策はあるまい始され、總諸師に数千萬國の復活

借せんさするの日 る各国は競って

して鑑賞、総勢、記載、地方、一て資料の蒐集と立続を念いであた」とさく十河、山西県理事を擔任「經理各部のエキスパートを駄真し」が、 勢力の暗跳は、 一段落を告げたのさ

代の大使さしてアレクサンドル・ スキー(三)以が即用されるに至っアントーノザキッチョトロヤノフ 十二月初旬赴任

たが氏は十二月初旬頃モスクワ

中田が又それを受けて ガラクタ本ばかりです

さ土方が、解いて椅子の背に 態な虚で謙遜しやがって暴

はずいなく見える。高い水色のドウな者に肉壁の動きが一歩垂にくるつさ味のある眼線を描いておれてぬた。 り地ですてきなお娘さんに運じな 二人が順の外に消えるさ中田は





が準司令官は瀋陽館に一泊し、二 けさ錦州へ向ふ

満鐵地方部の結論

薬臓成問題を主體さして政府の後 何によつては内務、農林展常の後 の後

税権

でする。 はいては地域ではないがません。 まままでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、ことのでは、こ

定の下にその結 がでた。 がで、備なる上に又現行湯洲國稅 はがで、備なる上に又現行湯洲國稅 については、現行湯洲國稅

佛國內閣總辭職

組閣後二十九日目に 張につき米爾密局で揺䴘甲であ氏は引鞭き米蘇道敵貿易闘保の擦

ほんこん丸

値かに二十九日である(寫眞はハ 地に塗れ直に總針職とた組閣以來來の官吏減俸組表表化において一股

ゝいたので彼はべロりさ舌を出し 土方が勢ひ乍ら云った。 八並な挨拶をするちゃない

大風な御本だ事

止され帰車運行線止隔間の通速、繋載階もまる十五日から復活運転を行つてゐるとされ帰車運行線止隔間の通速、繋載階もまる十五日から復活運転を行ってゐるとは、無事本能の製地における販修が知られため干種網生脈域の現地が消滅祭の縁場、常生器長は二十三日夜販修理規制祭のほめ北行した、現在防事事の及ぶ範疇には既に一週間前よりべ常生器長は二十三日夜販修理規制祭のほめ北行した、現在防事事の及ぶ範疇には既に一週間前よりべ常生器長は二十三日夜販修理規制祭のほめ北行した、現在防事事の及ぶ範疇には既に一週間前よりべいまたけるベストは衝水総域に近づきつ、あるので防疫も十五日以来緩和されつ、あるが消滅千種北流に於けるベストは衝水総域に近づきつ、あるので防疫も十五日以来緩和されつ、あるが消滅千種

瀬ノロ氏法

日

取締り方を歎願

同業者績出にこゝにも悲鳴

立ちゆかめ麺類業者

題さしては保安行政の手心を使ってあるほの監察がダンスホールに向けられて保護中であつたが、結局根本間に深り温暖水

(12)肝白俗核(12)て統人来滅及び | 取興等了一栄養績と幾に身様を送 で同日放還を养久一郎(12)の身内等 崎 潔 水 耶 手で取縄中であったが、二十四日 | 愛取縄中の郷外の一般の一般の一般の で なほ

こ、三度暖かいやうです。でもれたさ云ふ松で晩年に出してはれたさ云ふ松で晩年に出しては

自動車營業を開始

懲よ十二月中旬か

ビン富錦間

0

# 朗らかな小春日和

一人知時を様せしめ窓に干島町

### 取締り緩和運動 ドレットを利用して遺脈者に投び一沙次あった ドレットを利用して遺脈者に投び一沙次あった 「東京二十四日登画」 天皇皇后 「一個ないでは、 「一のないでは、 「一の 救恤金御下賜

常継間を四日間走り十巻を一縦列

踊子情去

夜行列車から

轉落し

即死

自殺か過失か不明

については。 「保育の状況不明で、自殺か過失か を制落即死とたものであるが制 大きに送り届ける途中列車か

聖愛醫院

おし一件書館と特別でお

不振のカフ

#### 夜間飛行の 設備なほ不完全

カフェー製物は客になが、エロ戦略を用かて小松母店方面に気はれて概像のドン底に嘘ぎこれが接回策

れたが、常局の取締のできる

三、二、三年來市内百餘町の

故障頻發で非難さる

二名妓の美身法 すぐ自分で覧付の出来る実息滋秘 で自分で覧付の出来る実息滋秘 二十三日午後九時十五分大連行旅 整第十八列車が脚梁电影を出發し た配後同職線路製に一日本人の死 た配後同職線路製に一日本人の死 にであるのを職員が要見、直にこ

投身者を救助

明した。この必然であることが実力氏でこの必然であることが実力に入るこの必然であることが実力によっている。

一、寫具供賣

の巨人さして大朝、東朝を記等し 村山龍平氏

奥地の狀況を判定に

終熄か

千種衛生課長現地へ

宮城縣物產販賣事務所



行洋木一 八七通西達大

七六四二二卷

### 成七侯拜 =

品質優良物價低廉

ヤマト \*ラルに於 に會費金六圖領持拳大連市任奮て御出席被成下に於て歡迎會開促外る二十八日來連回 申御は一 券を御引換 日午後 日午後

仙臺味噌新荷着 浪 防, 寒。 3 御 が 加。 は は す 如 9 廿六日 何。 限り す 速浪 の町 行

#### (平日五ケ10銭) 七ヶ 10鐘 山東産 莲花生 (網沒百匁入) 廿五日。廿六日の特別奉仕品 (平日百岁1 2组) 9 鏈 廿七日。廿八日の特別奉仕品 (平日百岁25日) 18錢 廿九日 \* 三十日の特別奉仕品 (平日百匁18種)

の地階」の新

の躍

64组

50錢

70錢

60錢

1.00

濃町・ TEL 22347. ルン買が靴革デ **飛行 最高級紳士用革靴** 特價一足金五 別見本提供

連市

信

Ġ 誰にも出耒る

**公其他一品料** 

代化學工業研究所の開書無代徳星)

中野米國理学

**是山** 

また逢ふ日まで

の 何日文をへることやら……を ・ 一部を渡ってわる女性の目には 一つこんをない。 ・ 一部を渡っていたの人に。 は単順学をでいる。 ・ 一部を渡っていたの人に。 は単順学をでいた。

THE STREET STREET, STR

金百曜につき二二〇例六五韓 東 三 新 京楽下二 東 三 新 京楽下二 東 天 三 新 京楽下二

東西の馬

25日より30日まで

久保洋行

〇時時 **一** 〇時一五分分 一五分分

大101・大10三・二二六六

田合名會 圆五十二 五十錢

ひかけたが、

◇蝙蝠の安さん

00

居合わきは居合ねきた。勝者は なない。 要公が、あの時、片手合 はない。 要公が、あの時、片手合

依ぜのなどさ云って。

でないとは」

見せはせのぞし

わきな 指者に見て

そんなものは、熊者一郎に存せ

手にきめて、指者が何か知

「手た出せさは」

つて、 先鞭干萬、そも か公に

だ。手た出せ」

の推制符をせんできょいではない

の盃かうけるのにまで、片手の盃かうけるのによっているのだ。

幸促

山蘆

江

作

(268)

おねしは日

「ははは、御解人で睨み

大劇の歌舞伎 愈よる名残り

清南

劇に再演の中山延 郎、墓三五郎一座の合同歌

左の如しでわる

坪所商店

新京日本橋通り目抜き

事務所向

二州建

棟

大連市監部通一二〇

山下卯之助

料理屋、食道樂、營業に好適

新京富士町花街の中心

百三十坪、間口十二間

方は至急左配へ

御申越下ない

一棟

京旅館內

七

鄅



ゐる帝國際の河合す

本記を 十二日から二の割りな上蔵して、 あが、窓々二十六日曜りで東京、 にるが、御木郎の濯子は他の友が が世新京へ行つてしまつたさ派。 がでするる◆中央映郷館は二十五 「媒體秘文書大會」 「媒體を文書大會」 日から開館二週年

てぬたが、たかしくさへなつて水

はしてゐる

か既みつけた。唇をぶる

並六は郷火の血く怒つて、五郎

の、近づきの挨拶でし

「東澤五郎で仰じやるか」 た。 既光の鋭きで同 びに、質疑づかびが収々さしてあ 「ははは、御殿人で眺みくらが始まりましたな。先生、盃をやつてまりましたな。先生、盃をやつて下さい。今日始めて逢つた同志の下さい。近郷、これが機者の歌起郷田少貳先生」 窓へかへす五郎の背中な、北六清く干して、例の片手で、瀬田 重なさしつける。 「対手さは無がつかなかつた。そ 「対手さは無がつかなかつた。そ これか、推動は比手だ」 五郎が無遺作に云つた、二の 五郎が無遺作に云つた、二の 一五郎が無遺作に云つた、二の 一五郎が無遺作に云つた、二の 一五郎が無遺作に云った。二の 一五郎が無遺作に云った。二の 一五郎が無遺作に云った。二の んな事を搬着鎖がつくものかしょ 「指割い、指割がご数公は先程か トンへくさ叩いて暑つたのまっずを刀の柄がもらに置いて指二本で れにしてし、あの時、右の手の指 いつまで量手なして

を込む切先し、芸に助いてのお手できば座戦の残さなのお手できば座戦の残さない。 かんてのお手できば座戦の残さな 刀は既に精走つてるた。さいエイッ」 た、日本一のおはてものさぶつた ん、わはてものだから、

の先し、空に呻つて避い。 切先し、空に呻つて避い。

戌年生れの 映畵人調

主題歌ポッ 御家庭の團欒 F N V 7

返品返金御自 在庫品豐富 は品物に資任 皮類 正札 賣出

割より 負人弊店にて是非御支度順ひます 留見の 一割引

測量 機裝圖 用 8 内

田洋行

第二回注文品入荷、質切にならわれる地放送完全に間収出來ます。本各地放送完全に間収出來ます。 RCA高級ラデオ金七十五圓より 皆様の御試聴を御待ち 蓄音器とラヂオ新荷着ニ

金百五十圓迄

切中の戯木日第二 回入荷致しました 樂商會 (1七大田の) 風靡しました 物接い人無 全國を 祭 阪 大 大量

地内

・コレアヒムロコ 大連市監察 大連市監察 大連市監察 大連市監察 大連市監察 大連市監察 大連市監察 大連市監察

投炭にて充分で ・連續燃燒の爲骶寒にあり ・連續燃燒の爲骶寒にあり の特許ヨーキス キスト プです

御相談に應じます **密数六五四四套** 丁 業所

るあ

7

返金返品御自由 養富 低廉

つし

電三二七九番 道學用三重成業下二 稿吧供 品 

十五

を

アビムロコ

全

荷御通

知

本年四、五、六月最底の仕入品

歴倒的のお値段で

(ラデャ薬用) (新型ラデオ 世界一のRC・Aピクタ 下 新定價二百二十五圓 斷

東京特電二十四日鍵】日本商工 の意見を微して慎重にすべると、東京特電二十四日鍵】日本商工 いふ規会の決議に盡きてゐる、然會出席のため上京中の高田大連 考へてゐるやうであるから此の機會出席の決議宣表が後端洲 同題は結局適當な解決點に到る機會出席の決議宣表が、廿五日東京被 地側の産業組合反對運動に関係の決議であるから此の関係の決議で基準であったが、廿五日東京被 地側の産業組合反對運動に関係を表示した。

外各 運動こなかつた、 (首要組 をり あるさころから 独立の決 をり あるさころから 独立の決 を はいが我々は之を拓勝者 ないが我々は之を拓勝者 変がこ考へて常局方面では 造びこ考へて常局方面では ではなかった、 (首要組

方針につき形態はな

現場 一元、合

糸ボタンは

甘井子の

炭繰り

運動經緯を語る

高田商議會頭が離京に際し

實組合電報料問題等

なってるたが、

制度改革後の

消費組合問題ご

三會頭の聲明書

廿四日大連

電報料引

運動季

滿洲金組成績

増容運動で組合員

整連航の公司能デモを就行するこ を開き他の下に公日本融橋選護 いても各地融談が中心さなり、反

悪しまったの地域で、米国は

ソ聯の造船成績

九ヶ月間に三萬七千噸

開東州商工食暖所令施行の

原產國表記令

重りである。 一、デーセル船及び木材輸送船七の 等、總順数三一、五三〇順 一、デーセル船及び木材輸送船七の設定にる明年一月一日より六ケ 等、總順数三一、五三〇順 一、トロール漁船一二隻、總順数 月間延期したが、二十二日附江海 日、二〇八噸 というない。 を選出してある登職事業の受成 に努力し、機解の自総策に腐心し に努力し、機解の自総策に腐心し であるが、最近同國で要表した さころによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九 ところによると、本年一月より九

實施延期

林八田憲治南后大阪満洲取引所仲買人

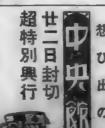
席後 慶地市場に搬八分一安、 原次 慶地市場に搬八分一安、 原後 慶地市場に乗り引合 あるため氣配引編つた引際唱へ値 は現め富隈三十九銭、十二月三十 は現め富隈三十九銭、十二月三十 は現め富隈三十九銭、十二月三十 は現の富曜三十七銭八厘見書

H

二、九八〇枚五六〇八〇一、三七〇枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚枚をある。



りんっちせうかちに



安のさ

大連地域の在版に承成五千通大連地域の在版に承に上一三日にお大連地域の在版に承成五千通、市内版入入版版六萬五千通、市内版入入版版六萬五千通

ソ聯貿易の轉換 米露復交で

一次の日印會商で

度産業の缺陷暴露

經濟機構の刷新焦慮

海隅で告示

棉花

沢(井四日)

日報清遣中京

(院 分) 通正大口河沙建大 帯二六六六計電 子解桑・田岡・野中・江入 書映演競大の一タス大七 作回一第社入實田村

(院 本)

女生前辱知各位に謹告

をしか

漸~活況 小麥市場

大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( ) 大 ( )

**大阪株式** | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500 | 1500

日

# 印編發料告數價定

地番一冊可圖公無市連大 社報目洲浦縣 香〇六連大座口替版

版白約號

に農相奔走

第二十三日数回道]内政会隊一様は頭に迎日職権を担め、大川会談には出備ない。

「日日 れば、イタリーのムッンリーニ診断し、 日日 【東京特電二十三日發】ロ

四の建国に黙して、世界例

のこ見られてるる

の協

【東京特電二十三日發】

特士に難じ忠麻なる語源を以て る郷余花氏は二十二日第十九路 の水のでは、一十二日第十九路

反省を促す

蔣氏悲痛の言

四中全會議

馬尾要塞接收

林昭和肥料森 副計長白石元治

## 解意 と 重大意志 仮活要求大ある

展において譲歩せざる限り事務的 し二十二日 朝麹町の私 瀬から渡続財源に振向けられた一般海重の事務作館に一十四日 指動による発達変の協定など たれてあるが海軍さらては一 もの、如も、もからて大角海側は 成行は破原上重大視されるに至った 機運車の事務作館に二十四日 にに振灰みまなり(機の) で第二次師が歌いさいと、後継後を であるから大義部 場に軽売って重大決意をなった者と遊ぶ歌い声を接触ですらざる時は 軽減をなる に第二次師が歌らざる時は 軽減を なる ととと (地震) というで後継便会 の に着し (地震) というできる に第二次師が歌い声を (地震) というで後継便会 の に着い (地震) というでは (地震) というに ( 貴族院は依然 内閣 に好意 政變來はまだ。噂。の內

向背

**成立後直ちに** 

・十十三日 景画道 日本鵬の本とととないが即度概要の場合ないが即度概要のままだ。また、日本のではまだ。

日印會商再開

一群意ある事を明確に表 ・は自分は職を賭してオ

九時私邸に高い四日被國通

九路軍に

陸軍省再查定

ですべきことに決した。この搭集 が解決するものとかららな 発養管証を搭集も認識時無策を決 福の地位及び國民政府の月二十日南京において第四次中央 郷崎、何健氏等の職能に 中國々民態中央監察委員会は十二 監局も疑問献してゐるが 個建討伐を協議 蔣介石氏南京へ急

妥協申入れ

主義と

大發明苦心

解説 我産金政策の轉向時事 明年豫算査定經過

所常務六 角三郎

はせると、この心理は

様な張って いだであるでかやうな心配は日本 ならば、この三層が機派しやうさて、 然、 ならば、この三層が機派しやうさ

是近日

米蘇の復交ご

我外交政策

榮厚中銀總裁

拜謁仰付ら

近く黄糸螺氏より中央に報告の上家の獨立を認めたに等しいもので

鍵道輸送特庫の課税後登の

た物課化ン調を辦法の施行對策

の一問題

地方行政系統法案

內蒙自治樹立妥協策

イギリス下院

社

說

中等學校入學雛の問題は大體

曩の現金支拂ど併せて完了

軍関時代の公債務の微額を完了し あり今時の公債据公布に依つて懲 がされた。右に依り難に現金支機

か第一に出る。これは

全加試験にして

必要がないて答べた。必要がないて答べた

運輸糧穀捐

特產大豆

四日景画通』財政部で「る保証で各方」面より期待されて四日景画通』財政部で「る保証で各方」面より期待されて

來月上旬より徴收實施

敦化地方の

ニーナ三日養國語》二十 出されてぬたが京陽線の隴通に依一 「間」短 「強線で新京、悠日、大速方廊に給 「強線で新京、悠日、大速方廊に給 「大速方廊に給 京岡線へ流出

世 覧の職僚に依るもので京開線及び 東 直流線の運賃(一車)を比較すれ 東 ば左の如し 東 近年東間 モカニ、八〇 東 大連 間 モカニ、八〇 東 大道 間 エカニ、八〇 東 大道 間 田〇〇、九つ 売出て告無の販整にある。有は書継表、資準の三巻さなり南端へのにある。即ち大見4

會頭書記長一行

前十時半外務省に來精通商局長を飲護所製肥屋の一行は二十四日午続時會頭應谷氏等諸四各地商記。

その他に就き様々吹信する

五、資本三位 会中部工廠を三期さん。 第一期 同 第二期 同

南京當局立案の

鋼鐵四ケ年計書

資本三億、三大鐵工廠設立

幣對金圓 百十圓臺出現

| 「「本大電話」 域山脈における自衛 「本大電話」 域山脈における自衛

双山縣の

自衛團

白金と クロームの 全盛時代 話しきデザイン 

綿糸保合

あるが、要するのかのないのが、あるが、要するのが、というのであるのである。

らない。

つてゐた中央銀行國幣對日泉二十四日變國通』連日强

たさいふが、果してごう決するや ち▲上海方面の抗日運動緩和する もうそしてより たさいいり と 大臣を離するだけで かましなり 酸糖糖その立場を塗め

は電戦が盛んにならう◆職選新姓の高雅を除す。 神を命す・例によって。火戦の前 がなるす・例によって。火戦の前 和型こ加かす▲南京では、無は彼 ら國民英籍を脱離す。東着別げて

り二十四方小橋んで寄り、そのまは砂後場は湖水安か入れて前場よ 鈔票弱保合 水安に 配達されぬ

て以來下級員の

業が社会的に重大なる使命をも物来かいる不都合なき様その事

軍政部權益 張 景

れない問題で公衆のために愉悦

市

況(世四日)

新東軟弱

店商一伊并京東 (八七通西連大·所業営連大)

當市續落

したい、何が故に料金を取りな 沙河自戦便局長にあへて御郡山 変あるに於ては尚ほ更である、

さ観落これ 一種安、大新一副安、新単一副安 新単後場較弱を入れ電市の五品四

四年計畫大綱四年計畫大綱の各大機構さ石炭礦を一次四年計畫大綱を設立と製鋼事業を接受せるを設立と製鋼事業を接受せるが必要が必要が表現の分布財況位をあため機構石炭の分布財況位

募集

自動車修繕工

大豆續落

園臺出現た像想されてゐる 二国港に對し國幣對金票の百十二 る質問にあり、鈔票對金票の百十二

新田川 がはいして 日 答言 業と名 に、就ては十一月末日れた希望各方面に配布することに数さました、就ては十一月末日郎 方面の希望あり是等業界の色別を判然とすべく野社は浦洲三都 おう面の希望あり是等業界の色別を判然とすべく野社は浦洲三都 最近湖浦景氣を目ざして新聞雑誌の名を編り版 順社員の横行する最近湖浦景氣を目ざして新聞雑誌の名を編り版 順社員の横行する最近湖浦景氣を目ざして新聞雑誌の名を編り版 順社員の横行する最近湖市景景を出

所に在録する自動車修繕工約十名

事門 冗款随事

通知先大連市近江町一七の上至急加報知下され度同業信用保持の貿の御頭申上候支局所在地支局長並に外交員名豊行新聞雜誌名本針所在では、

新聞解放支社

済生医院

場長

日本各地名産

玟

部 文 神戸市

廣告部電四四九一

**建** 意 题 题 题 题 题

圣進代無

(本) はに古い経験 ②手帳に出來る 別つて効能正しい信用された政法を選別つて効能正しい信用された政法を選別つて効能正しい信用された政法を選手書「回春の世景、本紙書者に進星を利助山市公園 自療・堂相談的 大阪市天土寺區和武士市公園 自療・堂相談的 大阪市天土寺區和工谷停留所前南 東京 一大阪市天土寺區和工谷停留所前南南 大田 一大阪市大土寺區和工谷停留所前南南 大田 一大阪市大土寺區和工谷停留所前南南 大田 一大阪市大土寺區和工谷停留所前南西 一大阪市大土寺區和工谷停留所前南西

Joy of the Taste

ラ

ス

E

三間五十銭より

六圓位き

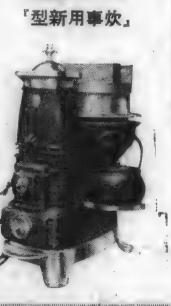
世界各國酒類

大山通

店

政命機さなつた。 変の機となった。

燦然たり愃王の榮冠 商工省燃料研究所御證明 熱効率斯界最高八九・五四%



發賣

<sup>會</sup> 能式福昌公司 代表電話七一七二山縣 通二一一三

大阪三部後過近物験り乍ら中光物 を含む入れ高市は速らず大口の手 解放 総納 約定期 値 配 枚数 総称 約定期 値 配 枚数 総称 1月限 三七九 三〇 同 三月限 二〇九〇 二十八 一〇 田 三月限 二〇九〇 二十八 一〇

店賣販內市

研究し、比判的適當な方法を要はないものさして、事こまかに

て、實に言語に絶する偉大さで

國際的の信用增大

事變後の特徴 はほぼ本會長は近く なほぼ本會長は近く 信の萬全を関す 右解散質武器

地價の暴騰 某外人の新満洲

無代進呈抽職券附責出し中

センオーストーブは開東軍、滿鐵、滿洲國等各方面より多數御買上の光榮に浴し、本年既に四千本賣上の好成績を舉げました。就ては謝恩の意味に賣上の好成績を舉げました。就ては謝恩の意味に一て無代進呈細戦券付買出しを致します

いさぎよく禁止すべ

大連聯合分會長 岩 井

剛健

の氣風

本です。その以前から社選が まっての報告でのダンスの は私にさつて快いものでなか は私にさつて快いものでなか は私にさつて快いものでなか は数限りありませんが現下のこの 男のです。その以前から社選が 本では、それはは、 事件や悪惑を見降きするにつれい なったわけです。 でのダンスの は数限りありませんが現下のこの 男のです。 ないまにものこの のです。 でのダンスの は数限りありませんが現下のこの のです。 ないまにもい ないまにもい ないまにもい ないまれたらすりませんが現下のこの 男のです。 ないまにもい ないまれたられた。 ないまれた。 ないまれたな。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。 ないまれた。

賞さ思います。人妻は無論のこさ た凝らすさいふではありませんか

のものさいへば何でも彼でも行り は「ないではありませんが微米」 は「ないではありませんか。むや は「ないではありませんか。むや は「ないではありませんか。むや は「ないではありませんか。むや は「ないではありませんが、

方針も全く不盾さはまる話です。 たい 時歌が要求してゐるからさい たい 時歌が要求してゐるからさい 可したさいふのは驚鳥の手ぬかりつて充分その繁善も発めないで終

西

ダンス是か非か

5

・お化粧 はるの際

なりません。先づ葉な

東らない暗い場形にしましておいった。 ・一型想をいってから外を牽腕しても 下室なごでしたら外を牽腕しても

日

プで

覧へて自粉をおちつかせます

お招ばれて一込むて締織に仕上りま

て更にガーゼで軽くは、水白粉たう

次にパップで粉白粉を刷きつけ

# 盛装に

## 三時間ぐらゐは大丈夫です い濃化粧法

り三時間応は大丈夫化無くづれのもない秘訣を申上にふさはもい濃化無さして某人の方にも手懸よくお飲附や訪問職をお召もになる機会が多くなります。総紙の搬職家や年末年姉の御機搬まはり等々……こ

オークル系が好まれてるますが何 進展眼覺し

内地の社會事業

立た滿鐵點費後票庫秀夫氏は、これが直接の配談の観察から時底 栗屋漸鐵審査役のお話 黒 七十一は白に何か受けてもらってそれから(ヌ四)のカドなっいて出るつもりでしたが、考ってみれば虫がよすぎました。 七十一の手で直ちに(ヌ四)でなければなりません 對局者のことば

膿が出る 鼻がつまつて

異がつまつて始終腺のやうなもの したがなほり 八茂の男子で幼い時 ません、頭がクシ

事业

相場(緯沙、 ス、機業紹介

外ありますまい

お友達の為に一高シンプン単語

極度の乾燥

濕潤禁物

爾東京一七六〇三文藝春秋社



月号

二三四五六七八九十三 本秋**子合戦譜**(章

すさ白に(ハ十二)のキリさ七十三のヒキさを見合ひにされ他 日の機をうかゞはれるのが不氣 味です ・ (ル五)のトビなざら考へら ・ (ル五)かトビなざら考へら れます (ル五)などがよかつた でせうかー

戦の跡 ○県七十一にて 戦の跡 直ちにマ四い 一直ちにマ四い 一直ちにマ四い 一直ちにマ四い ででからすさ思ばれる。黒マのだつたらうさ思ばれる。黒マのだった。四十五等の石が働 でやうになつては自ば収拾すべからさる狀態に陥つたにちがひない。

黑田孝高入道 景谷川 伸

田二成直本三十五

从基 次 土師清二

曳船ものがたり(江麓)

\*壹岐守ឝ羅寬|平福|百穂君を憶ふ

音樂界メ

理復興第一線……は

・ゴウラウンド(今年の栗僕の新人、殿・二十三を文明・森山汀川・結城裏草

お好み人物傳

芥 新 产 日 出 項 声 漫

克服方を説く已に慎重をある狼狽を政め困難突破の・廣田外交の湧然たる感慨、非常時の空・廣田外交の一年の政界を回顧して起る

鈴木喜三郎、政界夜話城南隱士

及壇の至宝を大衆

人者での対決本年は尾を飾る金文字はこれに基へ

は対し、

◆ 雷親爺 上原元帥

新渡戸博士の心境を想ふ 林檎の起した波紋一種では変や

菩

茂姓 (創作)室生犀星

夜見

の後 (創作)牧野信

(内務省の巻)

財界匿名月評·T·O

深子文。辭職と南京政府 黒田

談

回いる他に日本の行祭

はない!

一会山十年回顧 ・深田久瀬・新しき演劇の推貨 ・深田久瀬・侯爵夫人の招待客(論 ・深田久瀬・侯爵夫人の招待客(論 ・深田久瀬・女壇回顧……過 ・水笠原勇八・片山潜氏の外國生活……売 ・深田久瀬・新しき演劇の推貨 ・ 侯爵夫人の招待客 議 別の抱負

たのかの一次であった。 話の屑籠… (文薬時評)

分裂頭末言天城三宗、東西の東日に温中を行く、新妻常

V

壇總決算科助

靜高 夫山 文 ?

意轉向

満洲に在る母親は

乳兒養育に不熱心

折角の醫大の相談所開設にも

晋通 の日では墨書

利用者極めて少し

警察の慰問に合流し

鶏冠山白百合會の赤誠

節約して國防資金に

大連錦州をつなぐ

軍隊叨

**西城の盛宴** 

定期航路に新躍進

北票炭大連初顏見世

事態以来各地 ・ は概念し能 ・ は概念し能 ・ は概念し能 ・ は概念し能 ・ は概念し能 ・ はない。 ・ はない。

版中或は午餐が壁し又は家事手師のか節約してれた響めて得た金十五個也が様で先生より職く非常時五個也が様で先生より職く非常時五個也が様で先生より職く非常時間ではまる帝國の國際観金さしてに際会せる帝國の國際観金さしていた。 日間 國際総金の手續を取った図に小園 たが、環境には同僚多数の見送り 大石橋家敢太學校生徒一同 大石橋家敢太學校生徒一同 一会十五國也 大石橋家敢太學校生徒一同 一会十五國也 大石橋家敢太學校生徒一同 一会十五國也 大石橋家敢太學校生徒一同 一会十五國也 大石橋家敢太學校生徒一同 「病院附看護婦さらては初めてド大石橋家敢太學校生徒一同 「病院附看護婦さらては初めてド 大石橋家政太学校生徒一同 「病院附看護婦さらては初めてド 大石橋家政太学校生徒一同 「病院附看護婦さらては初めてド 大石橋家政太学校生徒一同 「病院附看護婦さしては初めてド 大石橋家政太学校生徒一同 「病院附看護婦としては初めてド 大石橋家政太学校生徒一同 「表 出来るだけらつかり働いて ち、出来るだけらつかり働いて ち、出来るだけらつかり働いて こう

に向い小国民の

具類養殖出願錦州西海口に

戀に狂ふ夫に

妻子の嘆

心器を失い前途を悲観した結

三十女、亭主の

(編用) 総州唯一の港である西海 川港遠後二、三町館を利用し続近 ・マテ貝、ボリッマテ貝、ボリックである西海

| 「大小吹伎させて下さい」で減なが 素保受線を誘い「女に狂った私の 素保受線を誘い「女に狂った私の 大小吹伎させて下さい」で減なが 大小吹伎させて下さい」で減なが

真夜甲華天職三等総合所の出礼の『墨天』二十二日午前祭時さい

拂戻し請求 切符を掏り

案ずるよりも

生むは難し

就職戦線ナンセンスー

の毛皮廉賣

北満新線に擴大

鐵道愛護村

捕る

子供の原動力

在滿虚弱見童に就て 撫順學校醫 島崎氏發表

人石橋の兒童生徒

非常時に燃いる奉公心

のみでは質に於て基に不完全で のみでは質に於て基に不完全で のはバン一個に学乳一合を加へ 合はバン一個に学乳一合を加へ

0

家政婦派遣

貸衣 密 貸衣 裳 日底町

理多忙會 員至 急募集 職心看護婦會主 職心看護婦會主

地金銀鱼金

信用

東話 / 五 五四番 大連市伊勢町四〇 カツエンを木は **榮養活塩水** 

本紙店 諸病根治 に限る

**襖** 表 接 卷 卷

語記で 四五六

·徐理·

病











兄故に悩む

酌婦の自殺

型 間、両海口間の定期航路を開き引 の戦趣を促し軽く緊張吸を帯びて さこだのて多少なりさも緩和され 水すれば間壁の語彙法をつることに軽した 曹地宮原氏は難 かきず 航行せしむる 記載であることに 仮って多少なりさも緩和され 水すれば間壁の語彙法を利用し戻することに 撮索を乗への方針さしを無結 かきず 航行せしむる 記載であることに 撮索を乗への方針さしを無結 には海上は勿能隆上保険も附し荷

関、西海口間の定期航路を開き引 のこさに餐成した農地室原氏は離れ るこさに餐成した農地室原氏は離れ の海口間の定期航路を開き引

フョ品

近江町電停前 電二一〇四七番 一石井家 高智院 一石井家 高智院

聖德 日成く切りたる黒色四足ととなるというには大生後十ヶ月牡地の大生後十ヶ月牡地の大生後十ヶ月生 街五

月一三〇

暦寫版の御用は

黑板鈴木 専門のよ 大氣堂个 単校・水式、稲岡式・ルド

習字

實印

御使は富士へ大連署会と

宿

て思されるリンクを観見し二十三に長沼に二千米のコースがあらう 川は新客様で好天命を指ひスケ

・チングフアンは今や選して一動場を東南方に許る一千米の地脈(コスケート界の船、営地の)ない有様であつたが、摩天國際連 暖かさにこぼしてゐた奉天ファン 恵まれた銀盤の

ト愈々始る

#### 陣容整ふ製鋼所 、王事兩面 斯界の一流所を網羅

期待さる明日への飛躍

美神丸

挿入病ケ

0

有名

是使是宫宫 を使起る 引 の形不出 数 病病類血炎ケ

第一五週分 一個八角線 一十週分 三個五合段 特 製 三個八角線 一条地樂店にて販資▲ ▼今久がお買求め下

# で創設国近してまで編へられての監視より各方蔵に粉徐され一時 が観測に検式の郵換も行び形が、 で創設国近してまで編へられての

### 日滿兒童親善に 生徒作品の交換

ラデオ取締

平田○團の文化工作の試み 注目されるその結果

て来たが今回また日満兩國造療 単近存共党に繋がらざる勢力を掘 単工作と共にその整備屋域内の日 一、満洲建國に関係あるもの 一、満洲建國に関係あるもの 一、満洲建國に関係あるもの 一、満洲建國に関係あるもの

江省中原の草賊

谷内部隊に殲滅

天照應匪木ツ葉微塵

寺田署長挨拶

江省に配置の

満洲國入り警官

先着者は任地に出發

び配螺した結果、酸の大半は戦 | 時の起つ能はさる致命的打撃をう | で要乗競乗方ニキロンに辿り の耐勢士で、さらもの天照應所も | 一等兵 仮田 竹松 | 一等兵 仮田 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

こざも新聞が

怪しまる行動

日語の教科書に

先生も生徒も大勉强

参議を整日各方面に観せられた 地域を結ばりたいる丁濃なる域 も無値を結ばりたいる丁濃なる域 ・地域を終ばりたいる丁濃なる域

融合作総設置の要望のる内本年は 経療器成の時代に称り各地地に金

弓道合格者

| 「風鬼城 本紙附録こごも新聞は | 校本授東紫人氏がこごも新聞を慰して大に動 | 「本紙附銀を向に | 「本紙附銀では、大に動 | 「本紙 | 「本

製鋼幹部を招き



金融合作處

滿洲各地代理店

**斯島立開** 

堀内 電話22990當



俗に十二時間 内地土産に 電型六五〇二 描 岩代町/停留所中 園 大連信濃町九〇 入院隆幸 淋病 果 近代趣材の口 陸軍藥局方收載 博 詳細なる説明書送呈 式井白 內 | | | | サテハ?……と氣が付いたら躊躇は無要!▼夕方熱がある様なので檢つて見ると 三十七~層的時々凝るし、胸が痛む事がある……・「中で見ると、一下であるが悪いよと、友人が注意して臭れる・「中でなる」という。 濕 新最銳 (大変知用) || 近頃元氣が 服 薫料 们 0 新 八〇館人二四九十美 肺結核、肋 大阪北濱一丁目 红色 羮 ない HIL 膜炎治療藥 スー 五四の能人 人円十支え 一五四の能人 人円十支 参天堂株式會 鑵詰 館交博士中元費多 (#IN) 店約特 名物でなか本舗 一十かく 五 3 で 時がある。 **於金大阪三五七番** 6085 22660 STR

(五)

知り外部との連絡を密郷に外人記しる、尚一層の觀測に懸況では報報無觀の行動を持しつ、有りしる、尚一層の觀測に懸況では報意此の権の方法では不可能なるを感此の権の方法では不可能なるを 各地

記が

・鎌雪・袪痰の著効 ・鎌雪・粘痰の著効 ・大寒炎等特に胸部疾患 ・横雪・大寒・消炎 ・横雪・大寒・ 輝し價格また最低 にして長時効力を と不快なく用法至 市の如き副作

養命高は全職の薬店有名自貨店に養命と、在は品別れ等の衛は直接で

み、一口飲んだら必ず後の一杯が

唐澤準吉

を女が一たび収男と肉交すれば、

B

## 性欲を若返らす 病弱者に

虚弱者は一强健體となる 性慾が基調をなす。

大作歌を根本的に旺盛に というない。 であることは であることは であることは 

大連市監部通音表標 大連市監部通音表標 大連市監部通音表標

日 ● 專協情役所(大連山縣連) 国際運輸株式會社 國際運輸株式會社 電話四十三七番

音馬上海子 唐山丸 十二月九 ■日清汽船軟出帆 東海 大 東 大 十二月四日東海 京出 張 所(電四〇八七) 新 京 出 張 所(電四〇八七) 新 京 出 張 所(電四〇八七) 新 京 出 張 所(電二二二八) 新 京 出 張 所(電二二二八) 新 京 出 張 所(電二二二八)

立本郷にて水平の属きより数は丸臓機の 本郷にて水平の属きより数は丸臓機の たのみにても其数質に一干軒を超過し でのみにても其数質に一干軒を超過し 秦僧 | 三日 中分 | 順 | 廿五日分 九 圓 | 廿五日分 九 圓 | 廿五日分 九 圓 | 各地有名栗店ニアリ

價廻 格軫

簾湄

高級クロー **仅力強大** ム錮仕上

IKF. 單刻. 複列.ラチアルボールペヤソング

單列、スラストボールベヤリング IKF. プランマーブロック -----IKF. アダプタースリーフ。 在庫

光洋精互社流洲總代理店

大連市山県通二十一番地 電話代表 8111 番 支店·奉天·新京·東京·大阪

支連大利

いし新 品粧化

8

は

沿線の御方は振替大連三九光番で市内の御方は電話六六〇六番へ

痔性內

tn X

新光外

喜久屋の

御

菓子を召上

淡八^

喫

茶

部

0

氣

分 n

ツブ

杀 6

気強くなり風邪一つひかなくなる

連市伊勢町) ・五〇〇番地 連二〇〇番地 連二〇〇番地 連二〇〇番地



貴女のお顔を清

新な若さ

を

ム白きり粉がる

しさに輝かす

まて

買女はキットそ

の速さ

わづかニ、三

しさに

るでせら

紅」ほプラク

モダンで便利なチューブ入り

李王殿下發明展お成り

れ会種出院の観明記を御無深げに御郷電あるせられた

李王殿下には二十一日午後三時より町下丸ノ内蔵

の餘波を受けた破寒を凝に収監甲【奉天電話】単東京の財産を

し称歌へ種のた

五名を鍵盤し目載き製版中である ので蘇米監線では已むな母子 製造機として連続米未決版人十

時三十分)継承、水島楓の騰館に際運輸事務所の登焼した頃(十一

間裏などの點より推して松井

き大

生活の爲め女給を勸められた妻

愛想が盡きて家

り一週間の東定

周病に 効ある

る在來機の品種改良指

東西合同大歌舞伎

劇

場

して内地共能各方面より渡端する 同道にて漢時【奉天電話】漸蒙の新天地な目悟一話】大和国民

依然形勢不穩

當局動搖防止のため

未決囚十五名を銃殺

日

獨立な宣言したものでこの一

本選挙家)から出火し素午前一時 物株式飲此の事務所(態郷四〇昭 午後十時三十分權潔趣證事務所の さは不幸中の幸のである、出火原 大選を記し郷繁甲である横際選 関は郷飲人々夫馬鬼様("こが富日 東郷に機肥し郷繁甲である横際選 関は郷飲人々夫馬鬼様("こが富日 羅津の火事 運輸會社の事務所 原因はオンドルから

一 た野山、松井の二名はその後川 た暗殺・べく未遂に終り捕へら 

名は監視に接音第二課清水警部のポクサー野口遊牧松井治雄の 「四日登画通」若槐氏政

出した
出した
となったため、心然りを捜査側を
来る十二月一日と
さなったため、心然りを捜査した 機能より一名づい

奉天の附屬地 五萬七千餘人 毎月著しき増加

々堂々さグツさ外題りつ

清新典雅な冬の京吳服……店冬物のお支度は是非山

店內充滿

九 圖五十錢去り 九 圖五十錢去り

查投大資廉大

就百

識が燃え上

.

9年1四

9

振り

してある。なほ 選上の上に多大なる好感な 概、補難小熟性、樹まで出連っ た、存成はドン(・投り込まれ た、存成はドン(一投り込まれ が、存成はドン(一般盛 なって同氏の行

福建獨立運動の目指す目標

澁谷剛氏の來連談

(可認物便整種三第)

大産軍ご見るのは 対産軍ご見るのは 大産軍ご見るのは 大産軍とを なこ云はれてゐる彼等を單なる 大産軍とを なるではれてゐる彼等を單なる 大産軍とを

震感、魔束一獣の最近の動きに天丸で上海総由来連した、慌し

運動 が前途から起きたのは

するが、會場に於て一般の揮毫に會を日端美術協會主催の下に開催 使上に於て支那現代 温二十五日より二日間

實は軍部援助のもさにこの程制と『錦州特職二十四日臺』錦州委馬 錦州乘馬會 胡東畵伯展 愈々創設さる 動物園の慰霊祭



の取扱

りわこさな理由さ

回帝國教育會では同會解立五十周十年の訓育に異念してゐたが、今然即立後於退棄經驗者として一意

が衣女學校長兼経営者さして一意

女校長に 岡內羽衣高

否認續けた野口

殺意を自供す

富局なほ背後關係を銳く追及

若槻總裁邀擊事件

援敷は三十四萬四子 **学九百四十一通** 報局の十月取 百六十二種で に新曙光

故村山龍平翁

の産業 熊岳城附近

常なる勢びな以つて勃然しつゝあ (熊所城で話) 熊所城附近に於け 過消練兩側四百米間に於て高梁 反心事變以來 の葬儀

をものである記載く解人の目が一致 したので、既に窓局では彼等の背 したので、既に窓局では彼等の背

展の道行を察する本紙が振いよっても当

動一等環質等を購る出水る の思わしなりて後四位に鍵せられ特別 の思わしなり、後四位に鍵せられ特別 は頭目新聞社長村山氏が多年新東京二十四日發回通」 長き送り 叙動せらる 村山龍平氏

式に佐り執行の名である 以て来る二十九日大阪本社にて戦 以て来る二十九日大阪本社にて戦 の融船のた 二十四日入港 連日滿員御禮

本社で舉行

というととというできます。

1ール 五 筆 エンデン・壹臺

**七書都合ニョリ解雇仕リ候間爾今** 七書都合ニョリ解雇仕リ候間爾今

雇

水

島

切片。雄

昭和八年

連

市 常

ワ梅

11

ウス

スキー DHOK

本日より

書間チケ

级時計

金牌功勞賞

関東州の歴史を考古學的に一 時間に取り敷塊研究の世界的極度をれより岩間像世氏版に到り物三 いはる、同氏の説明を聞きた 像てその研究に趣味を持つ 林總裁夫妻

針に能って特米経々増加の見込みがに能って特米経の方が、今回の方 海华 等 作 節 用用 サアニ店紙具文地各

四内の思議碑前で八百谷孝順師が郷郷さなつて可

愛い少女の稚児行列 近畿の動物祭を催し

る萬〇社の加城来の如きは、繁々

を使用し電

金州を視察

である

上野動物園では去る十七日から二十三

絨毯は右文閣の支那絨毯に限る一枚の絨毯よく室内を明朗にす 那 絨

右

支那趣味

種

託各

I STOLET STOLET STOLET STOLET STOLET STOLET

ルーホスング 

下さい 一等金一〇〇回也です

**大福引券を進呈** 

(電氣公園的電車師り)

繁してやらうさいふ有難い話なの に、大男城の脚島のために家を新 になるない。 総拠 もお さめ

同

実験と賞讃を得たる臨床医家 各病院の

が、いまのが島にはそれが埋て 版ものである。いま更、めの話は 版ものである。いま更、めの話は なはになったさいへた義理でもな ないる。いま更、めの話は

H

<u>タ</u>の

あ

牧.

は

連鎖街

中

Ш 쀎

人服后

のソフト間をぼ

にはその世舎めいた父の姿を

廿六日より

三十日まで

国でははいいいかないとこのではころがはおりといいはいかって

症治療剤

ナルコポン、パピナール等慢性中毒

推奨と實驗の結果完全に解毒根治劑として献迎せモナールは理想的拮抗薬にて発賣以來醫家諸賢の

「モナー

ル」の偉効

本品の特徴は慢性中毒患者に用ふると愉快に自然

雨錦紋西訪男繪小紋名銘モ

樣帶美召着祥織尺ス帶仙尺

紋バ古

着レ

女

問長羽

車

その場を一生

新型コートー 六、五〇日

羽羽八八八 尺一一二、 十三四八〇七二〇 **綾〇〇五〇五 3** 

御買物の好

電話二二一九八番

ラーテスカ

P

ぎ

電話三七〇九番

中耳炎、

神經痛、

ロイマチ

ス

大連市信濃町一

三八番地

ぜひ連鎖街

通 屋 電話五 八五 1

服

電話二二一七五番

包裝

中盤

新新同族 間同 入 京京 順 連 市 古本若乃信告派 野杨葉木濃野速 町通町町町町町町

大阪市東區道修町三丁目

文献進呈

店

症狀の發現は長時間抑制せられ次第に注射回數と 裡に治療されつゝ而も其の作用は持續性にて禁斷 度の中毒患者は三 用量とを漸減し途に離壊し得るものなり。 者にても二十回以内にて全治せら **醇**皮 尿下 cc 五回の注射を以て全治し

整 治 語

(入語) 柳病兒科 海嗎呀 台原開 大建市紀伊川二三電車道大建市紀伊川二三電車道 醫



長院 郎六田告士博学医 (横行洋摩志)二二町挟若帝連失 苗三一八八話電

東京市市坂県新町三丁自二十三番地

店理代 含式株栗夏本日

の道徳な、

裸で落す 「保温を忘れて 保温を忘れて ないが 定信一個十四時間 将溫十四時間 中國十錢

小羅 倉紗

本

· 魔話四四Atw

のみのコバタ

となる

なべての醜と

酸とは

肺尖·

血壓及婦人內科助膜及慢性語病

X 線完備

廣告部電話四四九一番

滿洲日報

空学博士 呼吸器及消化器慢性病 **肺門淋巴腺炎及费高**了良 入院隨時

**澁谷創榮** 

名倉製作所

整作業服 ズボン羅紗厚司 **B** 

**綾部高店** 



ツト

グラス

店商衛兵長田武 \$10xxx 店商 義 野 塩 \$10xxx 合巴二 名

33-997(0)

氣管支炎、 冒、

用法簡便にして一回の途布よく長時間効力を持續す。安靜に且つ自然的に睡眠を得しむ。を促進せしめ、充血及び疼痛を輕減し、熱を下降せしめ、ユキホスは患部の血行及び淋巴循環を増進し、毒素の排除 痛、

火傷に